大正十一年七月四日　（火曜日）　THE KEIJO NIPPO　（第三種郵便物認可）　第五千二百五十八號

京城日報

發行兼編輯人 泥谷良次郎　印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話長六千九番二 振替京城三〇〇番

汽車時間表

特殊部の改善

內務省社會局長　田子一民

部落改善事業は本省が既に留意して來、しつゝある所の地方改良事業及び社會事業の包含されてある一の大事業である。明治の初年四民平等一視同仁を宣せられて以來、國民は齊しく陛下の赤子であつて世に所謂部落を以て目さるゝ部落のあるべき筈はないのである。然るに今尚普通部落と區別されて之と疏遠し能はざる部落が全國到る所に現存してゐる事は、洵に聖代の一大恨事で、大なる時代錯誤と評はねばならぬ。斯くの部落改善事業を國家的に見れば、地方の開發を圖り、國力の充實を期する事であり、又之れを社會的に見れば社會の缺陷を補正し思想を善導する事であり、更に人道上より見る時は人道を闡明し、人類相愛を徹底することである。又文化の上より觀れば、生活を改善し文化を促進することともなるのである。此の所謂部落は殿押け近畿、中國及び四國の諸府縣に最も多く、宮城、岩手、秋田の三縣及西隣なる沖繩縣下には一も無いのである。最近の調査に依る全國に於ける總數は約四千九百部落、戸數十五萬四千、人口八十三萬を算へ、內地人口五千五百萬との比率は約一分五厘餘即ち千人に對し十五人の割合を示してゐる。部落中には約一萬五千人の衆議院議員選擧有權者あり、約五千三百圓の多額納稅者あり、部落學校數六十有餘には學齡兒童數約十三萬同中百人中九十四人の就學兒童を收容してゐる狀態である。尚其他の社會事業的機關として圖書館三六、巡回文庫數百九十六等が主なるもので、中等以上の教育を受ける者の數は約千六百人からある。青年團婦人會の如きも隨分盛んなものである。然るに部落に存する缺點として列擧すれば、先づ富の程度は低く、家屋は狹小にして密集し、宅地狹く、教化普及せず、屠畜皮革の工場多く、服裝其他風紀風俗良くなく、衞生思想乏しく、從つて不潔にて貯蓄心乏しく、性質偏狹にして敬神の念乏しく、一般民と融和を缺げること等である。而して部落改善事業は到底一朝一夕に其効果を收むる事が出來ぬので、本省は專ら斯道主義を採り、明治四十年頃より之が調査改善に着手し、成績顯著なる改善團體及改善篤志家を選獎し、獎勵金、助成金、表彰狀等を下附して其成績の擧がらんことを期し、一方地方廳に於ては特に職員を置き部落改善の方法を以て指導獎勵に努め、或は資金を補助し、事業を行はしめ、移住移民を獎勵し、或は金品を交付して獎勵するなど、常に本省と氣脈を通じて之が方途を講じつゝある次第である。世界は方に文化の一進轉機を劃する今日、平和促進の方途は孜々として各國間に講ぜられ、階級差別撤廢の聲は我各民族間に高唱せられ、實現せられつゝあるが、我國の狀態を顧みるに表面や形式は逝に存し、裏面に於いて事實に於て不合理の差別に泣く八十有餘萬の同胞があるので、人道上及國家の體面上より見て、誠に遺憾極まる次第である。今や方に內外の情勢は益々擧國一致して國力の充實を圖り、社會の健全發達を促せねばならぬ極めて大切な秋であるから斯業の局に膺るの人は不屈不撓、獻身的の努力を傾到して此業の遂行を圖り、所期の目的を達成すべく、又部落の人達も自覺自働以て各方面の改善向上を圖り、一般民と伍を列するに努めねばならぬ。更に亦一般の人々も從來の態度を一變して、兄弟姉妹に對くの愛の努め、不幸なる同胞に至情を寄せて之が誘掖指導に努め、協和親睦の實を擧げ相率ゐて以て社會の福祉を增進し、國家の隆昌に寄與せなければならぬと思ふ。

言論界

情實任用を改めよ

【國民】行政整理の目的が經費節減にあることは勿論であるが又一面には行政の組織を出來るだけ簡單にして其運轉を圓滑にすることに努むべきである。而してこれを十分に活用するものは何と云つても人材に依らねばならぬ。若し人を用ふるに情實にのみ依頼するならば幾度行政組織を改めても決して其効果を見ることは出來ぬ。徒食の輩たり子分たり因緣たるの故を以て行政機關の管掌者を先づ夫れ等の情實から任用するため其結果は單に行政事務の圓滑ならざるのみならず却つて機關の運用を極度に腐敗させる故に行政機關の圓滑なる運轉は情實任用を改めて公平に人材を任用することにある。加藤首相は人格として此點に幾分の望みが繫げるかに見える敢て一言して後日の鑑とする。

政友會と其態度

【報知】寺內內閣の倒壞は官僚內閣の終期であると國民自身が信じたものだ。其意味に於て原內閣の出現に對しては敵も味方も歡迎した。爾來五年、我國は社會的に非常な變化を來した。今更超然內閣出現がやうなどとは夢想だにせなかつた然も故に權も容易に堪へぬのは衆議院に絕對多數の議員を擁する政友會といふ政黨が、無條件で此態度を摘つた態度である。是に就て特殊の理由根據が存るならば當然聲明の責任がある。今日までの政友會の態度だけでは一向に要領を掴促しかねる。

獨逸國運の前途

【國民】獨逸政界は外相ラテナウ氏暗殺の爲め大混亂を生じてゐる。延いて國民は革命に次ぐに革命を以て、遂に政體の爲め滅亡しはしないかと恐怖して居る。或者は寧ろ斯くして峻烈な講和條約の桎梏から免れた方が人民は安堵を得ると自暴自棄の調をなして居る。獨逸が今日の狀態で推移すれば滅亡の外なく、各國は其後仕末に困るに相違ない。是は獨り講和當時から識者間に囁かれた事であるが、國民の敵愾心に除儀なくされて、過酷な要求もやつたけれども、今回の政變で暴げ出された內情に鑑みて、遂には對獨政策が一變されるであらう。

暗殺と國政影響

（ジャパン、アドヴアータイザー）暗殺は其政治上の目的を遂げる事は稀である。原首相暗殺さるゝや、原氏の政策は益々強固に踏襲された。ウイルソン將軍の暗殺さるゝや、其同情は悉くデ・ヴアレラの政府を離れて了つた。獨逸の帝政派が外相ラテナウを暗殺するや、歐洲の同情は悉くラテナウに集まり、帝政派は獨逸の除地を失つた觀がある。ロイド、ジョージはラテナウを稱して『氏は政治家たると共に新時代の思想家であつた。氏は事物を觀るの眼を有し其判斷は價値に富んでゐた氏の斷死は世界の損失である』と云つてゐる。

物價調節と節費

【時事】目下開會中の全國商業會議所聯合會を初め、各方面に物價問題の解決策として國民の自覺自制と共に政府の斷乎たる國費節約を要望する聲が盛んになつたのは注目に値する。蓋し物價問題は戰後經濟界不振の最重大原因で、何時までも從來の如き不徹底な態度で終始する以上は産業の不振も貿易の逆調も金融界の暗黯も一掃さるゝ時期はない。既に我國も論じた通り、內閣の更迭を機會に眞面目な輿論を喚起して官民の猛省を促さねばならぬ。

南歐力島の絶勝

琅玕洞の涼味

洋畫家　太田三郎氏談

涼しさの影を追ふ人は更に水の淨しさを慕ふ。予は灼熱鉛を溶かす帝都の眞中にあて常にその涼を趁ひ水の美はしさに凝らんとするとき、忽ち喚起するのは南歐はカプリ島のローカン洞の我遊である。此のローカン洞はカプリ島の島底にある一つの奇異なる洞窟で、恰も水盤を横にして島下に押し込みたるが如き觀を呈してゐる。日本の京都に琵琶湖から水を引かんとして大規模の疏水を作つてゐるあの疏水の入口よりもつと低い洞窟の入口で、此處に入らんとするときは丁度ひき潮時を合圖にその入口附近迄小蒸汽船に乘つて行くと、土人はガヤ／＼その汽船を圍んで洞窟に入る可く誘ふのである、誘はるゝまゝに輕快な舟に乘ると舟縁と同じ高さまで、からだをかゞめる事を要求される、と間もなく船頭は水のさしひきを見計らつて巧に洞窟の中に觀覽船を入れるのであるが、頭を縮めてハッと思つて洞窟の入口を突入る刹那に、もう眼界は全く一變してゐる。碧い碧い深淵を透して太陽の光線は洞の中を縱橫無礙に反射する。波に濡らされた岩壁は圓形になつて大きなドームのやうになつてゐるが、それが水中から反射する碧い光線のために目も眩む許りに碧光を發してゐる。全く自分の舟は碧瑠璃の中に浮んでゐる一本當に碧い碧い冷い水とも空氣とも分たぬ中に浮んで居るやうである。勿論その涼味はこの世乍らのパラダイスのそれと同じだらうと思ふ。

別天地

東京より　目黑　行人

◎何事にも御研究心の御盛んな攝政宮殿下におかせられては、嚮に市政及農業問題に關して後藤市長及岡本農務局長から夫々講演を御聽取遊ばされたが、今また國寶博士を御前に召され勞働問題に關して御研究遊ばさるゝ處があつた。そして伏見宮博恭王殿下には或は內務省に於て勤務の狀況を親しく御巡覽遊ばされ、或は盲啞學校、盲啞校に於て憐な兒童の教育狀況を御視察遊ばさるゝ等斯る方面の御研究に御暇もあらせられざるやうである。或徒の如きは兩殿下に對し奉りて正に慚死すべきである。

◎溜池のガラス工業所の容氣に襲はれてゐた大阪の住友伸銅所では、六月二十六日依願解雇者六百八十名と、會社から解雇した五百名とに解雇手當金の交付を開始したが、右解雇者の最高は七千圓、最低は六千八百圓と云ふ最高の者で、最低でも四百圓を下らなかつた。此手當は日本の勞働界に於て以來のレコード破りで、有難がつたりする者は一人も無かつたさうである。食へさへすれば、後の事は知らぬ者かりや、誰か好んで職を捨てるものか。

◎溜池の東亞ガラス工業所では、營業不振のため此程、社長と職工とが協定して、不要な重役全部を解し、殘餘の職工委員を擧げて營業を繼續してゐたが、社長も職工も熱心に誠意献身的に働いてゐたが、愈々維持困難となつて、去る二十日の給料日には四割しか支拂へぬ始末となつた。そこで社長は機械器具製品を總部の支拂に提供する職工委員は夫等の物を夫々處分した後、廿六日には最後の手段としてガラス瓶七萬本を賣つて給料の支拂を全部終へた。其日限り工場は無論閉鎖された。併し職工側は持寄の資本で營業を復活しようとして、目下社長と協議奔走中の由である。何事でも相互の間に了解と信任とがありさへすれば圓く行く。

◎生活改善同盟會では、本年十二月九日が我國の改暦五十年に相當するのを機として記念祭を催すさうで、其趣旨は云ふまでもなく曆の統一に在る。五十年も昔から我邦では太陽曆が行はれて居る筈であるが實は殆と行はれてゐない。然らずんば一月後れが普通である。つまり多數の日本國民は日本の正朔を奉じてゐない譯だ。此一事に依つても、人心を移すの難きことが今更の如く痛感せらる。

高評嘖々 忽廿二版

◎◎德富蘆花先生序　伊太利デ・アミシス原著　東京高等師範學校教授 岡倉由三郎先生序　三浦修吾先生譯
◇杉浦非水畫伯意匠 ◇及口繪三色版 ◇總布製函入六百頁　定價金參圓

教育小說 クオレ 愛の學校

原書は既に三百版を重ねて、文部大臣より著者に祝電を發せらる。國民最良の讀物として世界の隅々に喧傳せられ、本書の無きもの、東西の文明國中一もあるなし眞に世界的名篇！

德富蘆花先生特に本書の爲に懺悔の一文を寄せらる

愛の學校『原名クオレ』は世界的に有名なる教育小說である。一人の小學生徒の日記に擬した小說で其可憐な學童の眼に映つた朋友、教師、家庭、社會、祖國といふものが昔の繪の樣に鮮かに描かれて、而も何處を見ても情が溢れてゐる。生徒は情の眼を以て教師を見、教師は愛の心を以て生徒に對し、家庭は同情の涙を以て苦しい境遇に起立つてゐる。何等の純情、何等の可憐、篇中一人の惡人なく、一片の罪惡なく、又一言一句卑陋の影をも認めない。今の日本の家庭や學校のやうに忠君、愛國、孝悌は理窟で仕上げられるものではない。此一篇を讀む時、兄弟を愛し、子を愛し、生徒を愛し、同胞人類を愛する其の愛の至情が、いと熟然に、最も自然に描かれてある。

誠文堂發行理想的子供讀物書類

著者	書名	內容	裝幀	定價	送料
上田万年	日本歷史畫譚	本書は日本建國三千年來の重要な出來事を二百餘個の繪畫に現して、それに平易な說明を付けたものである。	中判洋裝美本	壹圓貳拾錢	拾參錢
木村小舟	少年史話 日本忠孝畫譚	本書は日本歷史畫譚の姉妹篇で日本歷史上に名高い忠臣孝子の逸話を面白い話に綴つたもので少年諸君にとつては絕好の讀物である。	中判洋裝美本	壹圓貳拾錢	拾參錢
大町桂月序 土井無知子	學力は文章から	本書は文章を主として小學校兒童の爲に著はしたもので、少年少女の爲めには近時稀に見る良書である。	中判洋裝美本	壹圓五拾錢	拾五錢
坂井衡平	口語譯 學期順 少年書簡文	小學校や中學校に於て何時も難儀を感じる書簡文を平易に解いたもので、學生の好伴侶である。	中判洋裝美本	壹圓參拾錢	拾參錢
坂井衡平	口語譯 學期順 少女書簡文	小學の五六年から女學校の一二年生徒の參考に供するの目的を以て各用文の價値を悟らせたもの。	中判洋裝美本	壹圓貳拾錢	拾參錢
廣島高等師範學校 附屬小學校 十一教官合著	小學兒童 家庭日課 復習のさせ方	本書は家庭での子供の勉強に就て其指導の方法を知らしめやうとの目的で各教科に就いて極めて平易に親切に說明したもので父兄及教師の一本を備へられんことを。	中判洋裝美本	壹圓貳拾錢	拾參錢
加藤美侖	課外讀本 少年百科全書	本書は少年の爲に新しい知識を集録したもので、面白い讀み物であるから他の百科辭書に勝る點が多い。	三五判箱入美本	貳圓	拾八錢
森規矩郎	廢物を利用して子供にも出來る玩具の作り方	從來我國の昔からの玩具は餘り組立つて作られたものではないが本書は廢物を利用して子供に作り出させる方法を易しく說いたもので一般家庭には無くてならぬ良書である。	中判洋裝美本	壹圓貳拾錢	拾五錢
芳賀剛太郎	芳賀 自習漢和辭典	本書は小學校、補習學校の生徒の爲めに著された、字畫の順に排列し、平易、簡明、最上無比の辭典である。	四六判洋裝美本	壹圓	拾八錢
上田次郎	圖解說明 切貫と折紙	本書は幼年の子供等の爲めに切貫細工と子供に最も親しみ深い折紙とを組み合せて面白く遊ばしめるものである。	四六判洋裝美本	八拾錢	六錢
上田次郎	子供に見せる繪と畫かせる繪	本書は我々が日常生活の上に、常に偉大な役目を有つて居る繪のことに就き、一般の家庭に於て子供自身が自分で畫いて學習し得るやうに工夫したものである。	四六判洋裝美本	壹圓	六錢
瀧川玄耳	日本神典 古事記噺	三千年來の大和民族の光輝ある歷史、思想等一切の淵源をなす古事記を平易な現代の口語文として、子供でも面白く讀めるやうにしたもので、歷史の教科書よりも大切な必讀書である。	四六判函入美本	貳圓	拾八錢

文學士 海老名一雄先生・理學士 原田三夫先生共著
一日廿分間宛 三百六十五日 子供に聞かせる話
四六判洋裝美本四百頁 挿繪澤山入　正價金壹圓八拾錢　書留送料金十五錢

忽八版發賣

其日其時に因んだ子供の喜ぶ實のある話

本書は其時に因んで面白くて爲めになる實のある話を、修身理科歷史地理社會等あらゆる方面から一粒選に撰り拔き、時の子供に分り易く親切に書いたのが此本であります。今大人も知らない新しい知識、珍しい話、それでこそヤンヤと喜んで聞く爲になる話、實に絕好の種本であります。樂しみ乍ら新知識が得られる。一本一年の至寶となり、將來の幸福となる、直ちにお求めになり其幸福を享けられよ。

謹告　御註文は可成前金を希望仕り候、御送金は安全にして無手數料且つ通信を兼ね得る振替便に願上候。代金引換御希望の方はハガキで御申込下度候

發行所　東京神田錦町一の十九　振替東京二六一〇番　電話神田二九四番　誠文堂

雄辯　大飛躍の七月特大號

見よ綠蔭讀書の好資料!!

◇赤旗翩飜たる歐洲の天地（救はんとして救ひ得ざる血の絕叫）……鶴見祐輔
◎社會時評三題……◎達磨轉んで加藤起つ迄……鬼膽居
◇一教育者の悲憤（教育界にありて多年、志に伴はず悲憤の涙は遂に此の一篇となる）……服部純雄
◎渡邊・有知山兩氏の所論を駁す（本派運動の佛基督論）……眞尼島治
◇辯士の心と聽衆の心（三寸の舌端、滿堂の聽衆を魅殺すといふも道自らあり）……加藤咄堂

◇艱難苦惱を超えて輝く人々
▼新文化の豫言者ガンヂー……武田豐四郎
▼資本論の著者カール・マルクス……高畠素之
▼渡良瀨河畔の義人田中正造……牧野歐郎
▼變に蘇つた近角常觀師……有知山雅果
▼聾樂聖ベートーベン……牛山充
▼ミレーが「晚鐘」を描く迄……木村莊八
▼榮光に輝くブース大將……山室軍平
▼饑血宰相が恐れたベーベル……水間恭

◇人間として觀たる疑問の人物
▼狸寢入の山本權兵衞伯……石川半山
▼基督を賣つたユダ……中山昌樹
▼非凡庸の原田甲斐……中村吉藏
▼共產主義實行者レーニン……長瀨鳳輔
▼意地っ張りの大杉榮……井箆節三
▼疑問の女性淀君……西村眞次
▼穩田の怪行者飯野吉三郎……山川毅
▼由井正雪謀反の眞意……池田大伍
▼大野入素盞鳴尊……長田秀雄
▼夕日を呼び戾した清盛……岡榮一郎

青年獅子吼　■人類愛と犧牲の權威……池田龍太郎　■偉人崇拜論……宮仲次　■幻あらざれば其民滅ぶ……松村金助
◆雄辯資料 機智頓智逸話警句
◆奇抜滑稽 演說漫畫集……漫畫界同人
◆山岳旅行の注意……田中薫
◆榮華如夢瓜生城趾……松原晚香
◆（隨筆）杜鵑を聽きに……若山牧水
◎（求道回顧）饒舌の惱み……山中峰太郎
◎（川柳秘史）變態性慾の家……本田美禪
◎（長篇講談）義民宗吾……小金井蘆洲
◎（新作講談）果なき落陽……野村愛正
◎（維新外史）龍眠窟……望月紫峰
◎（明治政談）板垣死すとも自由は死せず……伊藤痴遊

◇專修大學教授評判記……新汝南
◇滿洲の印象から……
◇レーニンとトロツキーの演說……
◇新內閣出產……青起
◇新大臣諸公の似顏（服部亮英漫畫）
◇針の呼賣（市井雄辯）
◇改造無駄……
◇政界ゴシップ
◇全國主要名山番附
◇雄辯便り
◇川柳漫畫……劍花坊
◇時事漫畫……青起

◎新聞王國の解剖……新汝南
◎血と涙以て優勝せる松原青年團……愛村生
◎俠虎の東都野球戰……小泉葵南
◎薩摩氣質（薩摩の人物）……横山健堂
◎活躍せる明大の人々……
◎支那動亂の渦中の人々……杉山玄二

大附錄　各方面式辭挨拶　模範的五分間演說集
▼五分間演說の呼吸……佐々木吉三郎
▼五分間演說の急所……加藤咄堂
▼氣の利いた辯士紹介法……天野雄彥
▼新年會有志の演說……澤田八郎
▼ゼノア會議開會の辭……ファクタ
▼野球選手激勵の辭……飛田穗洲
▼劍道大會を終へて（挨拶）……中島半次郎
▼世の荒波に堪へよ（訓辭）……下田歌子
▼我に私心なし……高橋是清
▼ジョッフル元帥歡迎……近衞文麿
▼信に立ち信に動く（式辭）……山川智應
▼江原素六先生を弔ふ……山室軍平
▼母校を去るに臨みて……窪田重次
▼大隈侯を悼む……高田早苗
▼諸子の前途を祝す……川田正澂
▼卒業式に父兄として……矢野恒太
▼舊師に謝恩の辭……青木得三
▼燈影ゆらぐ向陵の窓……尾形昭二
▼憧れの學園に來りて……奥平武彥
▼在鄉軍人分會例會にて……日野正治
▼新時代の入營軍人に……神山六郎
▼除隊祝賀會席上歡迎辭……
▼模範青年表彰式にて……玉井潤次
▼忘年會幹事開會の辭……太田男
▼忘年會席上有志の演說……
▼西野文太郎を憶ふ……三浦
▼亡友松枝德麿君……永川俊美
▼前理事の功績を謝す……河村鐵次郎
▼前任者一同に代りて……木下友三郎
▼新年會幹事開會の辭……松山健三
▼少年團結團式の講話……三島章道
▼演說會後の晚餐會にて……今村忠助
▼陞爵祝賀會の謝辭……澁澤榮一
▼米田實君學位受領祝賀會にて……吉田淳
▼代議士候補辭退の挨拶……松枝保二
▼運動の種類と其季節……島田孝一
▼大町桂月君山巡り留別……横山健堂
▼開店披露宴席に來賓として……井關十二郎
▼實業家の忘年會にて……中村泰治
▼倫敦の歡迎會にて……石川半山
▼頭山滿翁歡迎會にて……望月紫峰
▼結婚披露席上花嫁に贈る辭……櫻井ちか子

見よ 誌上代議士選擧 第二回得點發表

定價壹圓廿錢　郵稅三錢　全國到る書店に在り
東京本郷駒込　大日本雄辯會　振替東京三〇九三〇

京城本町一丁目郵便局横　中村眼鏡店　電話二二一七番　振京三四六番

最新刊
高畠素之 幻滅者の社會觀 二、五〇
田中智學 日本國體の研究 三、八〇
白夏快之介 近代神秘說 一、九〇
忽滑谷快天 達人達觀 一、三〇
石丸吾平 受難の親鸞 一、三〇
金井時子 涙の底から 一、六〇
倉田百三 靜思 一、三〇
坂垣芳雄 生ひ育ちゆくもの 一、一〇
宇野浩二 文學夜話 一、九〇
相島武郎 一房の葡萄 一、三〇
京城 大阪屋號 振替京城二五七三番

京城日報 一 取引所に就いて

取引所は商品の相場と、價段に關する輿論公論を定むるの機關なり。公定相場とは輿論により定まりたる價段なり。此二ツの任務以外の事は取引所設立の目的に反するものなり。多少の弊害の生ずることは實際殆ど防止し難けれども、右二ツの任務を果す事が即ち取引所の主たる仕事となり居る以上は、多少の弊害は之を忍びて大目に見て置かざるべからず。取引所に生じ易き弊害は賭博なり。

京城取引所に於て多少の賭博行はれたりとも、右二ツの本務が主たる仕事となり居りしならば、從來の事に對して深く咎むべきにあらず。既往は兎も角も、將來に於て本務以外の仕事が主とならざる見込あらば可なりと雖、若し此の見込少きに於ては、短期取引に先ちて方法を講ぜざる可からず。若し此の見込が立つならば、市場に上すべき株式に制限を加へざるも可なり。京取設立の理由に拘泥すべからず。又株式は米穀及び或季節に限りて賣出せらるゝ生糸棉花の類とは違ひて、延べ取引の必要なきを以て、米國に於けるが如く、現物取引のみを許可する現物取引の値を司るとすれども、現物輸送に必要なる時を見込ても、米國に於けるが如く二週間を期限とすること最も京城の事情に適合するならん。(一週間式の取引を許したる上は)但內地と價段を同一にすることも必ずしも難きにあらざるべき歟。

勿論現物取引のみに限りても賭博は行はるゝゆゑ、賭博防止の要點は茲に在らず。元來京城の如き小さき場所に於て取引所の設立を許可したることの得失は、頗る疑問にして、殊に之を失策なりとするの說に同意なり。但一旦許可して設立を見たる上は、之を潰すは難事なり。實際は不可能と云ふも可なり。從つて今日務むべきは成るべく其弊害を小ならしむるに在り。賭博も免れざるべし自己の資財を蕩盡するに止まらば尚可なり銀行から融通を受けたる金をもすつて仕舞ふに至つては金融は勿論をなしたる者のみに止まらずして他にも影響を及ぼすことなれば、銀行が此種の貸出を取締ることが賭博を避けしめざるの一方法なるべし。各自の資金のみにては大きな事も出來ず。從つて場內も比較的靜穩を保つを得べし。若し銀行の貸出放漫ならんか、實に火に油を注ぐに異ならず。銀行者は其責任の重大なることを知らざるべからず。監督官廳も又此點に注意して取締られんことを望む。

京城に對する米國領事館は京城の如き小市場に於て取引所設立の許可せられたるを見て、一方ならず驚きたりとのことなり。貿易の本場と目せらるゝ米國にても、紐育の如き所は大に流行の商品を取扱ふべきなり。然るに何故に下らぬと云ふに、取引所の仕事は分に過ぎたる多くの數を入れて其の流行少くして一般の需要大なればなり。[illegible]の一堤だも高からしむる能はざると同時に、[illegible]れば、權力ども五六人宛ならば、[illegible]二頭力者の爲に逃くなり[illegible]ことあれども、雙方の兵數略ぼ相似する時は個人の力は大體に對して大影響なく、個人の損害に苦しめらるゝこと少し。取引所の職務も頗る之に類似するものあり。京城に於て取引所設立を許可したる事は取返し難きことなれども、他所に於ける取引所設立問題の爲め聊か茲に論及す。

英伊同盟成立否認

【倫敦三十日發電】目下倫敦にては英伊交渉が行はれ居れり問題は頗るデリケートなる問題なれば會議に拘らず即ち英伊間が最後の解決を結し居らずと云ふパレスタインの聖地保護を羅馬のカトリック教徒が要求し居れるが之を英國が承認するや否や問題とされ居れり此問題が解決すれば政治的問題の交渉が行はれるならんが英伊同盟成立說は目下打消され居れり

英伊會議開催困難

【倫敦一日發電】首相ロイドジョージ氏及樞密院議長バルフォア氏は伊國外相カンチエルハ氏に對しパレスタインの聖地保護問題にドリポリ問題に關して會議を開くことは諸種の事情上困難なりと指摘したり

獨佛軍シレシアで衝突

【伯林一日發電】上部シレシアのヒンデンブルグに於て獨佛兩軍の衝突起れり獨逸側は陸林一個中隊にて佛軍同地占領軍隊に對し波蘭の人々は自衞の爲に出でゝ居るボルセッカ工場より彼等を砲擊し波蘭人は佛國兵の援助を求め佛國兵は獨逸兵を包圍し更に援兵を召集せり雙方共に死傷あり獨逸兵は多數佛國側は機關銃のため破壞せられたり佛國側は兵器に引揚げ死傷者の數は不明なるが獨逸側は死傷十三名にて其の內婦人一名小兒二名歸休兵一名あり佛國兵一名は行方不明なり

佛のライン占領と獨逸

【伯林一日發電】佛國のライン占領軍が多數の自動車を徵發せることに對し獨逸議員は國際會議に質問を試みたるに對して獨逸政府は右問題に關し占領軍は軍隊を增加して戰爭を爲すの準備なりと思はるゝと言へり

佛の批准は十月頃か

【巴里三十日發電】佛國下院は日曜日までには華府會議諸條約の批准を終了せざる模樣なり軍備縮小、中立國船舶保護に對する協定並に太平洋協定の諸問題を處理する外交委員會の分科會委員を任命せるが下院は分科會の報告に先立ち閉會することゝなるべく條約の批准は來る十月若くば十一月頃となるならん

米への輸入額は日本が最高

【紐育一日發電】米國商務省は五月中日本の輸出品は米國に向け最多額を占め二千九百六十九萬二千九百八十七弗に上り加奈陀之に次ぎ英國は第三位にありと發表せり

總統地方自治承認

【上海二日發電】北京政府大總統黎元洪氏は一日付命令を以て地方自治を承認し國會開會さるゝを待ちて地方自治を憲法に挿入すべしと聲明せり

曹派總統乘取運動

【北京一日發電】曹錕一派は黎總統を排斥し曹錕氏を擁立するの運動を起し殊に曹錕氏は頗る乘氣の模樣なるが黎總統は之に關し現在の地位の挽かざる事を部下に洩らせる由にして曹錕氏は近く北京に來る筈なりと

陳烱明氏近く廣東に入らん

【廣東二日發電】陳烱明氏は一日石龍に到着せるが近く廣東に入るならん

十二年度海軍豫算
十一年度に比し七千萬圓減

【東京電話】大正十二年度の海軍豫算は一日の豫算會議にて決定せしとの事にて其內容は極秘に附せられたるが聞く所に依れば明年度豫算は加藤海相の方針として經常部一億二千七百萬の下に編成し經常部一億一千三百萬圓臨時部一億九千三百萬圓合計三億二千萬圓にて十一年度豫算の三億九千三百萬圓に比し約七千萬圓の減少を示し居れるが經常費は二千萬圓の減少臨時部は海軍條約の實施に伴ひ艦艇の廢棄、內容充實等の經費を計上せざるべからざるを以て之以上の減少は不可能ならんと

關東廳阿片令
樞府にて審議中 結局通過せん

【東京電報】關東廳阿片令は目下樞密院に諮詢せられ審議中なるが元來同案は前內閣古賀拓殖局長官時代立案せられたるものにして其の內容は頗る不明瞭と認めらるゝ點あり且つ同案は獨り關東州の問題たるのみならず朝鮮臺灣の如く阿片を取扱ひ居る地方に對しても共通の利害關係を有するを以て容易に審議決定せざるが現內閣としては結局原案に多少の修正を加へ樞府休暇前本會議を經て通過を見るならんと

駐屯兵漢口引揚

【上海二日發電】駐支派遣隊は二日朝福岡丸にて漢口を出帆引揚げたり

續報

【東京電報】現內閣は目下樞密院にて審議中なる關東廳阿片令を一先づ撤回する如く傳へらるゝも樞密院の修正に同意する意向ありたるより新內閣も亦樞府の修正に異議なく承認を與ふるならんと

陸軍の淘汰方針
可成尉官級を避け佐官級を罷免

既報陸軍縮小案の如く陸軍に於ては縮成改正となり例へば步兵大隊は四個中隊であつたものが三個中隊となるので中隊長たる大尉、中少尉は頗る陸軍縮及び行政整理の斧を受けて職を失はれる者多數に上るであらうと說く者があり青年將校技術者は自ら自然となり職務を怠る者或は轉職を希望する者が續出して來る模樣であるが陸軍當局の意嚮として人事に關しては愼重の態度を執つてゐる今日大尉、中尉になつた連中は幼年學校又は士官學校其他の砲兵學校騎兵學校を卒業し一生を陸軍將校として終始する決心で陸軍に入隊し

前途の希望

に燃へてゐる者である從つて軍縮の爲めに無謀に淘汰する事は忍びざる所であると共に軍人が退營し社會に出た後の生活力は比較的に弱きのみならず一度不平を懷し社會に於て不平時代に於いて實戰修得したる破壞力(戰術)を應用する時は社會上由々敷問題を惹起すべく右の事情から考へる時は大中少尉級の青年將校を罷免する事は策の得たるものではないので當局は出來得るだけ尉官を避け陸軍部內の適當なる職務に從事せしむる方針である當局の考へでは將官(勅任文官共)二百二名、上長官(佐官、奏任文官共)一萬八千四百九十三名あり內大中少尉の青年將校を淘汰するよりも上長官(少佐以上)約三千名の將校中老朽及び昇進の可能性少い者を淘汰する考へである某將校の爲め最高額一萬圓

平均五千圓

を一時賜金として支給する事とし其の費用約五百萬圓を見積つて居るから主として佐官以上百名近く淘汰する譯で青年將校には波及しないとのことである將校中自暴自棄となり職務に精勵しないものや其他不適當なるもの若干淘汰されるものがあるが世上に傳へられる程陸軍では淘汰はないから青年將校は安心して職務に精勵すべしと云ふ(東京)

貯金實話募集
遞信局が懸賞附にて 諺文を募る

遞信局に於ては郵便貯金を奬勵する爲め各種の方法を以てこれが實際普及に力めつゝあるが今回更に新しき試みとして朝鮮人を本位とする貯金實話を左の方法に依つて全鮮に募集することゝなれり

▲內容=勤儉貯蓄を爲し以て身を立て家を興し又は世を益したる人の實話これは自己の經驗なると他人より聞知せるとを問はず▲人物=朝鮮人たること▲時代=現代たると過去の時代たるとを問はず▲文章=諺文たること▲字數=應募原稿は明瞭なる字體を以て認め二十字詰二十行を一枚とし二十枚以內たること▲締切=大正十一年九月十五日迄に遞信局到着のこと▲宛先=朝鮮總督府遞信局監理課宛のこと▲封皮=『應募原稿』と朱書し且應募者の住所氏名を明記し規定の郵便切手を貼付し差出すこと▲賞=一等五十圓一人、二等三十圓一人、三等十圓三人▲發表=入選者は本人に通知すると同時に朝鮮總督府官報及各郵便局所前に掲示す▲注意=應募原稿の著作權は遞信局に屬するものとす、原稿は一切返附せず

蒙古眞相
一外人談

六週間蒙古に滯在し最近歸來せし一外人は蒙古の眞相に就て次の如く語れるが同地方が如何に過激派により蹂躙され居るかを知るに足るべし(浦潮)

自分は蒙古が支那領の一部で外人には相當の取扱をして呉れるものと考へて同地に乘り込んだのである、然し行つて見ると支那領でも無く又蒙古獨立國でもなく總てが全く勞農露國に居る樣で到底堪へきれないから歸心矢の如くになつて歸つて來たずその砂漠を乘り切ると云ふ事はたとひ自動車でも仲々に骨が折れる自分は夜遲く庫倫に到着したが身體檢査や荷物の檢査をされた恐らく之位人を侮辱したものは無からう旅裝束を皆汚い破臟の床板の上に投げ出し赤軍將校の指揮する汚い露兵が何一つ殘らず紙切れに至る迄穴の明く程檢査をした時に紙片は文字の記入の有無に關せず除租廢ひの眼を放つて居つた、私が永年所持して居つた双眼鏡は十五パーセントの輸入稅を徵收せられ又庫倫を出るときに同額を取られたのは實際驚くべき無法と云はなければならぬ庫倫入りは先づこんな風に迎へられたが其翌日外務大臣の所へ呼び出されて旅行券の事を詰問されたので支那の旅行券を見せた所之は一顧の價値も無いとの事であつたから自分は支那に露古領事が居るから夫れから貰へば宜い[illegible]地に滯在することが出來ると云つた

自分は再三 **旅券下附** を願つたが其人は仲々に承諾して呉れなかつた二日經つて自分は庫倫の寺院訪問の願を出した所又旅行券の事を云はれだから前と同一の說明をした所が少しは理解があると認めてか一枚下附されそれに納金をしてやつと蒙古で安心が出來る樣になつた蒙古の統治者は今は露國人で蒙古人の國は無くなつた次第である何事をするにも皆露國統治者の特別な許可が必要とせられて居る支那人は馬匪にされて居ることも明瞭である事實露人は蒙古の主人でブリアット族は其手先きに使はれて居る、先邊に自分は夜間通過の許可證を貰ひに

陸軍大臣 の所へ行かなければならなかつた黃昏後から町に出るには必ず此證が必要なゝである行つて見ると此省では殆ど露國の官吏と將校のみで蒙古人は非常に尠い再三願つて遂に許可を得たが借家の許可願を出した處露人は蒙古人から許可を受けると云ひ蒙古人は自分は承知だが露國人の許可がなければならぬと云つて其儘に過ぎて仕舞つた自分は夜間通過證が効果があるだらうと考へて或日遲くなつて遠い所から訪問を終つて歸つた其時に自分は少くとも七哨所を通過せなければならなかつたが皆自分の所へ來て

許可證の 檢閱を得る爲めに露國指揮官の許へ連れ歸るのである其理由は步哨は字が讀めぬからである、こんな風だから自分は殆ど夜通し指揮官の所へ行つたり來たりさせられてスッカリ疲勞して仕舞つた之れも兵卒の罪ではない彼等には判斷力がないから露國指揮官の訓令を忠實にやるに過ぎないのである、又或日自分等の一行が特別の許可を得て自動車で郊外旅行を企て町から二三程かゝつた時一人の蒙古人が自分等の方に手を振つて居つた、此の合圖は知つて居つたが車を止めなかつた所が其男は鐵砲を打ち出したから止まつて理由を說明して罪なきを得た此事を露國指揮官に話して不平を云つた處が曰く

蒙古人は 馬鹿で困る只命令を言葉通りにやらうとするから仕方がないと而して共產主義は工業國では實行出來るか知らないが蒙古人の如き遊牧民には殆ど價値はない然も過激派は其主義を各人に强制して資產階級や資本階級の打破を叫えてゐる、蒙古占領の口實は『バロン、ウンゲルン』との戰爭にあつたが敵兵を擊破した今日依然として駐兵を撤退の意志のないのみか色々の事を蒙古人にやらして居る五月一日の勞働祭に見て明かである此日凱旋門が各所に建てられ赤旗が風に翻いて居る市の中央に大舞臺が立てられ露國領事館やら「ブリアット」の將校夫れから活佛や內務大臣が居並び舞臺の周圍には

新蒙古軍 夫れに次で赤軍と民衆が集まつた、式が始まつて兵士が代る〳〵立つて熱辯を揮つたが皆露國式の「ブルジョアを罵しる」云々であつた蒙古の喇嘛や兵卒には何れも了解出來なかつたらう、演說が終つてから分列式が行はれ先づ露國の部の前を通り次で其部下の蒙古人の前を通つて町へ出た如何に過激派が蒙古の主人公として振舞つて居るかが知られるだらう然し住民は互に相僞ぜず不安の裡に滿ち自分の思ふさへ云ひ得ない狀態にある、之れも過激派が來てからの事である蒙古には內務、外務、陸軍等の各省が出來たが蒙古人は遊牧の民で何等其の職責を知らない露國領事館では蒙古政府となつて居るが政府とは名のみにて全く露國の左右する所である又活佛は總理大臣になつたが之れ亦何の爲す所もない。

水道補給計畫
蘇島に試驗的鑿井

水道不足に苦しみつゝある京城水道は其の補給策に就き種々の計畫もあるが最も國有時代に於て蘇島に鑿井し水質を調査したるに頗る良好にして水量豐富にして需要を充たし得べく沈澱の要なきを以て設備上多額の工費を節約し得べく進んで水道當局に於て實地調査に着手せんとする際移管を見たるが京城府當局に於ても之を踏襲し蘇島工場附近に數個の鑿井をなし水質及水量の試驗を行ふ筈なりと而して同所附近は地下五十尺以上は一面岩盤にして今回の試驗的鑿井は右岩盤までを限度とするものなりと

元山水產品評會と諸設備

七月十五日より八月二十日まで元山に開催さるべき水產品評會に當局側の設備として其他は場內に演藝場を設け妓生の舞踊、其他大々的娛樂及納涼場を作り夜間は無數の電燈を點じて一大不夜城を現出さする意氣込みなりと尙海岸には一萬餘圓の巨費を投じて理想的の海水浴場を設け休憩場を作り客足を引く事に努むべく一方會期中は京城元山間各驛より往復割引乘車券を發賣し三等三割引とし金剛山探勝者には特に便宜を附するべしと

東拓鮮內貸出 使途

東拓の鮮內に於ける十年度末現在貸出殘高は五千三百四萬七千九百七十八圓にして前年度に比し八百八十九萬二千六十七圓を增加せり其用途別は左の如し

使途	口數	金額(圓)
土地開墾改良	四、九〇二	二〇、四六八、二〇七
市街經營	六六六	三、七七七、七三九
水利事業	二〇三	五、七三四、九三三
農事經營	一、三七六	四、八二六、七七四
鑛業	三五	三、二三四、六六三
製紙業	九	三、一〇四
精米業	四四	四〇〇、六〇三
窯業	八	九一、四八四
林業	一〇四	六〇三、四六九
人蔘栽培	[illegible]	[illegible]
果樹栽培	[illegible]	[illegible]
畜產	[illegible]	[illegible]
水產業	三六	三三〇、六六二
雜資金	三四	八四三、一〇五
醸造業	一九	八〇、三五四
衞生	六	四六五、六〇六
教育	二二	二四四、九二八
諸製造業	九	三五四、六九九
運輸交通	四三	四、七二二、二三三
電氣	一二	三、九六三、〇〇〇

採炭制限問題

世界の大勢に鑑み我國の物價は可及的急速に或程度迄引下ぐる必要あるは言ふ迄もなき所なるが此の際炭價

依然として

撫順炭制限を繼續しつゝあるは不合理なりと唱ふる者あり府內當業者の說によれば昨年五月撫順炭制限の申し合を爲したるは大正九年後半以來の不況に依り炭坑の經營困難となり鑛山の閉鎖さるゝもの續出するに至りしより之を自然の儘に放任する時は忽ち供給の杜絕を來し延いては極端に炭價を騰貴せしむる虞れありしより撫順炭を制限し以て他の炭礦を維持し得る程度の價格を維持し價格の暴騰を避くる所以なりと認めたるが故にして其實行に當り世間より何等の物議を起さゞりしは實に社會一般が炭坑業者の窮狀を理解せるが爲めに外ならず。然るに其の後軍縮の聲起り消費者の需要は多少減少したるも民間の需要は漸次增加し來りしを以て最近の出炭額は昨年五月以前に比し寧ろ增加し居り現在に於ては採炭制限の必要なき事態なるが各炭礦業者は尙當分此の狀態を持續し實際出炭當業者に於ても名のみなる制限の繼續を固執するものに非ざるべしと因に目下の炭價は昨年の同期に比し稍高値を稱へ居れる模樣なるが而も炭坑業者の大多數は依然として苦しく今期の如き無配當のもの

大部分を占む

めつゝありと云へば今後勞銀の徐々低落する迄は炭價も現狀を維持するものと見るを妥當とすべきか

龍山工作業績

龍山工作株式會社にては六月三十日午後六時より同社事務所樓上に於て第四期定時株主總會を開催し事業報告書、貸借對照表、損益計算書並に利益金處分の件を承認し利益金年一割の配當を爲すに決したるが同社今期の業績を見るに同社は主として滿鐵京城、森林、電[illegible]

滿蒙二五〇〇哩 (七)
北陵から城內宮殿へ 戰爭氣分など更に無し
小山幹事長墜落の悲劇
田邊椋鳥

瀋陽館の一夜が明けた、空は瑠璃色の冷い晴れ渡つて若葉にそよぐ朝風が凉しい、午前八時出迎への杉浦辨氏と共にコダックを提げて玄關へ飛び出した時、此時階段の一方に當り突然異樣な物音が起つた。

『あれーッ來て下さい小山の旦那が只今八段目から御墜落です』ー唯事ならぬ叫びに一同驅け付けると、危險と愛へた拙者の豫想は遂に斯くして現實となつた。第一スリッパの革が厚い……小倉もそこ〳〵に驅け付ける、痛ましや小山幹事長したゝか廊下に腰を投げさま獨兩の手は階段を掴んで途中喰ひ止めんとした努力の痕あり、遺恨の眼を白黒にムキ出し口をへの字に結んだ姿は悲壯の極である。『君、幹事長…確かりなさい』、君、幹事長……かんじ……ちよりーッと水を注めて抱きあげる、息は確に吹き返へした樣だが膝がグニャ〳〵で足が立たない。

『いや早や醜に痛み入つた、もう大丈夫です、皆さんありがたう……』と更めて幹事長の御挨拶をされる、約十五分にして兩脚が立つ、老ても勝氣の人だけに進んで一行の列に加はる。

馬車は驛前を北に折れ行くこと十町にして西塔に着く、塔は延壽寺の境內にあつて舊天寧寺の四塔の一と稱されて旅人の杖を曳く者が多い、遠望の塔は佳良なるに反し眼前咫尺に見る塔の姿は荒廢の跡徒らに露て四邊に何等の風趣美もなく其昔を追想せしむるに過ぎない。之より一行は北陵に向ふ、途中奉天義勇學校に寄り、[illegible]

正午日本總領事館を訪ねる、館員一同の案內で總領事館から滿洲の現狀に就て赤塚總領事から講話を聽取する、歡談半刻宏壯の食堂に招かれ一同に午餐を饗せらる。

約一時間後領事館を辭し再び馬車を驅つて宮殿を參拜す殿は奉天城內に於ける四平街の中央地域に在り此地唯一の古蹟として名を海外に迄知られてゐる、東道の杉浦辨氏が拜觀許可證(領事館より交付さる)を番人に渡すと彼は自ら先に立て一行の爲めに順次案內する、宮殿は金鑾殿と稱し清の崇德二年(西曆一六三七年)の建造に係るもので清の太祖高皇帝並に太宗文皇帝の宮居した所である。大淸門をくゞつて飛龍閣を右に翔鳳閣を左にして崇政殿を觀る、室の中央に玉座があつて上から龍が掛られてゐる、引返して三層の鳳凰樓に上る、城の內外一眸裡に聚まり悠大無限の感概に打たれる。

午後二時宮殿の入口に於て一行は解散行動に移る、奉天は曾遊の地であるから拙者只一人馬車を驅つて殘日の下を旅館に歸る。途中督軍公署前を通過したが戰爭の話でもしてゐると兵隊から鐵砲を向けられる相だ、やれ恐ろしやと身の毛がよ立つ。午後七時半奉天公會堂に於ける官民有志の歡迎宴に臨み、月光を踏んで瀋陽館に歸る。(北陵は項を改めて記す)

午前十一時北陵へ着く別に昭陵の名を有し奉天城の北方里餘の野に在る、太宗文皇帝崩御の後崇德元年八月を以て其陵を此地に選んだものだと、陵域の規模宏壯にして周圍九百餘間に達し陵外を環る松樹の森が曠野の單調を破るあたり、黃瓦樓として隱見する風致は何の言葉を以て形容すべき乎、滿洲にもこんな所があるかと三歎舌を卷くの外はない彎城の前には大白小白の二石馬がある、此れは太宗在世の當時乘御された駿馬に擬らへたものだ。鵲や石馬に驚く松の風致を殺して餘す所がない、陵は饅頭型に盛りあげられ頂上に數株の楡を殘して悉くセメントで塗られてゐる、城內の巡警が茶を飲めといふ、實はお金が欲しいのだ相な、隨途一圓札を二枚やると有頂天になつて喜びまわる。

辭令

陞敍高等官一等(六月三十日附) 總督府判事 柳澤佐五郎

退職を命す 平壤地方法院長總督府判事 柳澤佐五郎

補平壤地方法院長 京城覆審法院部長總督府判事 淺田賢介

補大邱覆審法院部長 京城地方法院判事總督府判事 永島雄藏

兼補京城師範學校附屬小學主事 總督府師範學校教諭 白井規一

(以上一日附)

人事消息

▲田中成彌(北道警察部長) 四日午前八時十五分南大門發列車にて赴任

▲鐵飯尾藤次郎氏(平北知事) 三日朝上陸十時出行(釜山電話)

▲申江原道知事 三日朝退城

▲安藤靜氏(府協議員) 二日夜內地へ

▲塚原友太郎氏(咸興地方法院檢事正) 二日夜入城天眞樓へ

▲西田淳氏(同判事部長) 同上

▲村上淸氏(海州地方法院檢事正) 同上

各地水稻植付狀況
特に用水の不足を感せず 平年作を下らざるべし

平安南道

平安南道の稻作狀況は例年に比し特に水の不足を感せず極めて良好に發育しつゝあるを以て現在の狀態にては平年作を下らざるべし、平安南道の稻作面積は六萬三千八百三十八町步最も廣大にて平原二萬四百三十五町一反安州一萬三千七百五十町八反あり江西九千三百三十町二反龍岡八千四町五反大同六千八十三町八反中和二千四百六十三町一反順川一千三百七十四町四反价川九百八十一町二反孟山三百三十九町八反德川三百五町一反江東二百四十六町四反成川百八十三町陽德百七十三町四反寧遠百四十町七反鎭南浦二十七町二反の順に面積を有し以上全畓面積中六月二十七日迄に植付終了せる面積は鎭南浦九町八反大同六千八十三町步の九割、順川全部、孟山全部、江東百陽德百九十四町成川全部、江東百七十二町五反中和二千二百五十町龍岡九町强江西七千二百五十町平原一萬三百九十町四反德川九割五分百五十五町四反安川全部价川九百等にて爾來天候順調を保ち雨量豐富となりたれば目下盛んに進捗しつゝあり乾畓直播き畓は目下全部終了し苗代移植畓二萬二千町步の中九割は挿秧濟にして昨年に比し稍良好の狀態なり、陸畓は昨年度の作付面積四千八百五十三町にて之も雨量潤澤の爲平年作を下らざる見込みなり其他粟、稗、大豆、野菜類等畑作物も一般を通じて雨量潤澤の爲極めて良好なるを以て今後天候の激變を見ざる以上穩て平年作を下らざる收穫を見るべしと(平壤)

全北悲觀
全北道

全北地方は久しく旱天打續き苗代は既に枯死の狀態に陷り植付は總じて三割五分にて全北水利組合蒙利區域は約六割程の植付を爲したるも益沃水利は四割位にて二十八日午前四時頃より慈雨到り四十四ミリ坪當八斗二升餘の降雨量を示したるも何しろ久しき間の乾燥し居りしことゝて礫石に水を注ぎたるも同然にて今回の降雨は植付には何等の効果なく農民は一層憂慮を塞み今後何うなることかと悲觀し居れり例年植付は六月始めより六月末には概ね終了したるが本年は然らず若し七月に入りて十日頃迄に植付を終るとすれば約四割六分の減收なるべしと參考の爲め六月二十五日までの植付狀況を示せば左の如し

府郡別	總反別	植付(割)	植付濟反別
	町反		町反
群山府	一五九、三二八	一、〇	一五、九七三
全州郡	六三、三六九	七、四	四五、五〇五
鎭安郡	五三、〇五五	三、〇	一五、五九五
錦山郡	七七、六三五	四、〇	[illegible]
茂朱郡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
長水郡	[illegible]	六、〇	一八、八六二
任實郡	[illegible]	三、〇	[illegible]
南原郡	[illegible]	[illegible]	一四、四三
淳昌郡	[illegible]	三、〇	[illegible]
井邑郡	[illegible]	三、〇	[illegible]
高敞郡	[illegible]	三、〇	[illegible]
扶安郡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
金堤郡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
沃溝郡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
益山郡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

京城明治町一丁目
雜株現物賣買
睦三商會
電話一三二四番

廣告
營口
今般都合ニ依リ從來ノ同地支店ハ一般事務ヲ京城支店ニ移轉シ其他營口ニ關係ノ事項ハ相成候ニ付來ル七月十日ヲ期限トシ御承知相成度此段廣告候也
株式會社 滿產公司

赤鼻 ハアカナ
何程困難の方も効能確實
申込有れ無代にて良薬を呈す
拾錢切手送れ直に送附す
滿州明石市相生通り 森本商會

勸業債券月報社
債券相場 日本勸業銀行構內
[illegible]
福岡支店 福岡市呉服町 電話五四二

△福合せ債券
一組で毎月くじが樂しめます
△公債、社債 現物賣買
△信託預金 安全有利
六ケ月七分、一ケ年七分二厘 保證利息の外利益配當あり
△簡易貸付
▲商品切手

アルボース石鹼
今は梅雨期そろそろ惡疫の流行期に入りました此際皮膚を侵されない樣に消毒力に富むアルボース石鹼をお使ひ遊ばすのが皮膚の衞生と惡疫豫防の第一策であり又化粧用にも充分であります

皆樣 沖本錦洋堂の生菓子を召し上らない方はありませんか一度試食致しませう 電話本局二九七三番へ
本町二丁目 沖本錦洋堂

第三回決算公告(自大正十年十二月一日 至大正十一年五月卅一日)
貸借對照表
損益計算書
[illegible]
右之通ニ候也
大正十一年六月廿九日
安東株式商品取引所
理事長 太田秀次郎
常務理事 [illegible]
理事 [illegible]
監査役 [illegible]
前記各項精査ヲ遂ゲ其ノ正確ナルヲ承認候也

▼二黒 計劃を誤りて財物共多く損する ▼三碧 複雜な問題を持込まれて何れにも不快に陷り易き日 ▼六白 向上發展大成功の日 ▼七赤 水の流るゝが如く萬事順調の日

間島中央學校に臨める齋藤咸北知事

咸北知事の間島視察

平穩であつた馬賊襲來前の龍井村

【間島】咸北道の齋藤知事は本府社會課の神水氏と釜山府社會館事務所の校長崎博士を從へ間島視察として龍井村に來た、其の際内鮮の官民は一行を郊外に迎へたのは六月二十三日の夕方であつた二十四日一行は總領事館に到り數時間堺總領事と會談し午後二時中央學校に臨み二三要項を校長に示して後校長の案内で隴上に於ける各學校を見二千生徒に對して訓話を爲し夫れより學校の監視は約一時間にて終へ學校とは間島なる慈惠病院に臨み病院長の熱務振を見外では新設工事の狀況を見て此の日は旅館に引揚げられたが二十五日は日曜日であるので長老派の龍井教會の朝の禮拜に臨んだ信徒は男女合せて四百名位であつた知事の一行は教會を辭し一且旅館へ歸り訪問者と會談し午後六時過より領事館公館内の大廣間に於ける官民歡迎會に臨み挨拶の辭を述べ知事の歡迎の辭あり之れに對して知事の謝辭あり盛會であつた二十六日は朝を投じて内地人小學校東興、大成、永信各中學校明信、光明各女學校及び夜學校を視察の上支那側の歡迎會に臨んだが二十七日は局子街の私立學校を參觀した時の有樣を細くに明信女學校では知事の來校を光榮として喜んで校内外の有樣を參觀に供し夫に東興中學校に臨みし時同校に於ては全校の生徒を校庭に集めて歡迎の意を表すれば知事は總督府の施政の趣旨にて在外に於ける學生の心得を簡單に述べ特に鮮南より來れる學生に對しては來龍の原因や目的を問はれ學生は鮮南の者なれば日本語に達せるより一々日本語にて答へたし又咸北の學生も少なきより咸北道知事の名を聞き處分かなつかしく感じた樣であつた

十七日には鮮人の睦學女學校の光明女學校に行きて親しく參觀し一場の訓話をなした其の大要は兩親が子供を連れ學校に來るなどは鮮内地にては見られぬ事である是がため家庭の仕事を捨てるよりではいかぬがさしつかへなくて來り學ぶといふ事は何よりの幸福であると夫れより銀行事務、健康救濟會等を視察した從來龍城は始めとし鮮内地より來りたる視察者にして道路の如く細より微にいりて視察せし者はないといふも咸北と間島は隣同士なれば何々かに附いて關係上互に事情を詳細に知りをく必要があらう

油房工業の今後

【大連】大連に於ける油房工業の昨今は全く行詰まりたりと稱すれども之れは稍や行き過ぎである。盆建派は資本の缺乏のためだと云ひ、慘建派は資本の缺乏のためだと云つて居るが。今や公平の立場からこれを論評せんに第一大連には油房聯合會なるものがある會の目的は農作物の收穫調節を圖つたり、價格の競爭や工夫の爭鬪を防ぎ、油房の發達を促進するのであつたが。當初は目的に背馳したかも知れぬが、遂には油房發展を阻害して聯合會に加入せしめず其不利を攻められ、遂には油房の許可せぬとの口實の下に新加入者を排斥したが何時までも斯くの如き不法行爲が繼續するものに非ず遂に聯合會以外に油房業者が増加した故に今日本業の不振は、一に從來の弊害の結果であると云ふのは、聯合會側の言分であるが一方支那人側の云ふには、今日支那人油房業者の經營困難所の多いのは、企業熱となつたため、大連以外の投資者が手控へたり、若くば大連以外に工場を移轉するのであると云ふ此の外稍ともすれば税田引水の説で金錢のためのみではない、局外者が公平な見地に於ける不振で、決して行詰まつたのではないと斷言することが出來ると思ふ。故に斯業の今後は當局が地方と協調して地盤の回復すると同樣一層の發展は他日の振興を見る道程にあると信ずる。

最近釜山戸口數

【釜山】最近釜山府の調査に依る府の人口は七萬六千百二十六人此戸數一萬七千七百三十一戸なるが内鮮學校組合費負擔者七千六百八十人、學校費納稅者一萬百四十五人にして一人當りの負擔額は學校組合費三十圓五十四錢、學校費納稅三圓九十四錢一厘の割合なりと

晉州市況振はず

【晉州】晉州市況は畢竟の影響を受け地方商人の出市及び鮮人の購買力著しく減退すると共に金融は益々硬化し市場稀有の閑散なる狀況を呈しつゝあるが將來現在の不況を持續する時は鮮人向商人の恐慌を來すべし

木浦漁港設備

【木浦】木浦漁港は今回阿部鐵道局長手にて漁港護岸を興し設備する事に決定し日工事に着手する

組合費過重の烽火

南鮮管理者大會開かる

【大田】既報の南鮮學校組合管理者大會は七月一日午前十時三十分より豫定の通り大田小學校講堂に於て開會した

出席者は

江景、論山、鳥致院、洪州、光州、羅州、麗水、南陽、河陽、茂朱、秋風嶺、永登浦、九龍浦、浦項、榮州、鎭海、永川、金泉、水原、烏山、成歡、平澤、裡里、溫陽、馬九坪、沙里院、大田の管理者二十五名出席し佐々木大田中學校長、伊藤大田小學校長、花田大田小學校長等來賓として臨席南鮮各地の學校組合管理者として本會の趣旨より現今に於ける組合費負擔の過重の理由を開陳して過重にては到底

完全なる

國民教育を施す能はず適當の機會に於て國庫補助を仰ぐべしと述べ議長の推選を行ひたるに議場一致を以て議長に推す、議長は議事に移り各管理者の希望演說に移り江景、山氏、成平山田氏、群山氏、羅州尾形氏、永同、勅村氏、金義氏、錦木氏、九龍浦十河氏は何れも教育發達を國家の支辨又は補助に依つて期するの必要を論じ十二時三十分休憩に入れである

より自動車に依り大田土曜會の京城ホテル支店の午餐會に臨む阪本東拓大田支店長の挨拶に次で永田邢村氏の答辭あり各自散會し午餐を終へ再び自動車にて會場に至る午後三時再開引續き各管理者の

希望演說

ありたる後各道より一名宛の委員を擧げ各地より提出の議題を整理をなし同五時三十分閉會し同午後七時より荒川樓に於て開催せる官民有志の招待會に臨み十一時過ぎ散會した

慶南麥作良好

【晉州】麥作は平年作に比し大麥一割六分小麥一割二分の減收にてコルデンメロンは收穫豫想の七百石に對し成績頗る良好にして目下當地農會社と買收交渉中であるが七月中旬より買收事務を開始する豫定である

横斷航路振ふ

【清津】北陸汽船の經營する清津、七尾伏木間日本海橫斷航路は能登丸は一昨年開始以來連絡航續ぎだつたが今年に入つて木炭、乾鰯、魚肥等の移出、雜貨の移入大に盛んで、北陸汽船も之でホット一息の體である

日が長くなると

人の氣が一層短くなります

焦られると交換手もマゴつきます

仁川郵便局長　齋藤小一郎氏談

【仁川】電話の交換に就ては一般からなるべく批難を受けない樣に從來の注意を拂つてゐる譯であるが段々日が長くなるに從つて人の氣が一層短くなり勝ちもすれば鬱屈附けらるゝ事が多いから自然交換手もマゴ付く爲めに交換が遲るゝといふ結果を産み一人八錢數く言はるゝために

他の通話者

にまで迷惑を掛ける事になる何分現今では交換手の採用に非常な苦心を要するので止むを得ず普通の修練期間を短縮して漸く間に合せてゐる現在の交換手四十二人中九人は最近修練した許りのホヤホヤで之等はまだ交換上の技術が充分とは言へない其の上割合ひに無理な處がある引ひては加入者から小言を受ける事が多い尤もこゝ一、二年は延びない關係で加入者を抑へ込んで修練させてゐるので可なり無理な處がある

交換機に改め同時に増設する事になつてゐるが豫算と實際の工事費の關係で當局は歷史的關係から言つても大邱局と略同樣の立場にあるにも拘らず大邱では近く新式交換機に取替増設せらるゝらしいので仁川が氣でない自分も近々上城して上局に進言し速かに新築移轉の運びに運ぶ樣努力し一日も早く加入者の不平を一掃したいと思つてゐる云々

新築移轉と

當局では共に宿舍式建設…けら樣な事は萬々あるまいと觀する

驚いたよ、困つたよ

本紙の記事に對して二法官語る

【新義州】平安北道地方法院新義州支廳は愈七月一日を以て新義州地方法院に昇格することゝなつの本紙は既報したるが京城覆審法院判事新義州區職に命じた法院長任非常判事、檢事正に志水檢事の就職や履歷を掲載したのであつたが法院の手續ひに依り早く六月三十日の紙上に掲載した事は判然たる事實であつた事に就て右兩氏に讃意を表した處

井浦法院長

實は三十日の紙上の素早くも自分の寫眞や略歷及び感想の如きものを掲載してあつたので非常に驚いていた次第である、斯くの如き事は多年官界に居た自分の好んでした事でない事は判つては居るけれども上司に對しては誠に申譯ない次第である云々

志水檢事正

僕の方でも井浦氏と同樣で川村君が屢々來て僕の履歷書だの寫眞だの感想樣のものを求めて迫まるので事實となつた曉は世間一般に例もあることであるから敢て君の要求を拒みはしないが其の前に發表して貰つては困る、略歷丈けは他日役に立つ場合もあらうから先づこの位のものだと示したのであるが感想の一片として掲げてあつたあの時は其の當時の感想など云ふのでなく遣んな近付があると紙片に書いてやつたのであるあの場所に掲載したのではある（新義州）

親の心子知らず

大膽不敵な鮮少年

拾得した百餘圓の金を遣つて平氣

【仁川】仁川外里百六番地に取引所に通ふ鮮人相場師遊を止めさせた手氏と云ふ素人下宿を營む者がある此二男村興德（一三）と云ふは現に私立博文學校二年生に在學する者であるが去る六月二十九日の午後東京大相撲の初日が打出して山根町の公設運動場には

職業野球團

を迎へた全京城軍が今時に鉢の木傳白熱的擱戰を行つてゐたる此グラウンドの附近で折柄野球を見に來た前記の村興德は一個の蟇口を拾つた、在中の金高を數へて見ると驚く勿れ一百七圓、普通の者なら餘りの意外に顔色でも變へる位であつたらうに此の少年は平然として其れを懐に捻ぢ込んだ、そして其の翌日何食はぬ顔して恰も京城に親類あるを幸ひ京城に出掛けて一夜を明り七月一日仁川に歸宅した、京城に行つた彼は拾つた云ふ百七圓で

勝手放題に

買ひ集めた、分の好きな品物を機中に及んで到る處の店舗を覗き自二本ユニホーム懐中電燈二個種々な玩具の銃二梃幻燈機械其他數種價格約四十圓位に達し殘り六十餘圓は懐中して翌七月一日歸宅したので父母は驚いたが遂に押の李氏ある、斯うした大膽な少年は歸宅して母に隱して置いたが遂に押の李氏が之を探知し大金拾得の出來を聞いて大に驚き直に二少年を連れて仁川署に屆け出で、母の心子知らずで何か心配そうに陳述するに引代へて少年は平然として取調べに答へて居る、若し此の大金が果して拾得したものであれば落した者は必ず屆け出て居るべき筈の金額であるが仁川署には屆け出でがない、少年の陳述の眞否は頗る疑はれ調査の結果を待たねば判然しないが何れにしても大膽不敵な少年の行爲である

忠北武道大會

【淸州】忠淸北道警察部武道大會は一日正午より公會堂に於て擧行した來賓多數臨席の上三十五組の試合あり次で模範試合を終り高點試合を擧行した一米田知事始め各官衛よりの來賓多數等視山警察部長、佐々木氏、二等永同警察署氏、鈴木氏、三等堤川警察署長川口氏四等沃川警察署松崎氏因に結城判事の審判短刀は一等佐々木氏に各々賞品受領午後六時盛會裡に閉會した

撒水する

警察の前だけ

冷淡な沙里院の撒水人夫

【沙里院】沙里院にては從來年々夏季の數簡月間市街樞要の道路に撒水車を運轉し塵埃の飛散を防止する事に努め其の費用は沿道住民より撒收したるものなるが其の撒水車の數が少なき爲め效用甚だ薄く從つて費用支出者の不平の聲からざるに鑑みてか本年度よりは六百圓を豫算に計上し依然撒水を施行しつゝある其の事實に就ても何れも發成を表する所なるも其撒水人夫の之に對する誠意さは毫も改まらず只警察署前の路上のみ頻りに繰り返し其の他の路面は更に顧みざるが如き狀態にて多大の費用をかけたる折角の事業も全く其効用を爲さざるのなりとて不平を唱ふる者が多し

北鮮沿岸鯖大漁

【清津】近來北鮮沿岸に鯖の大群押し寄せ二十六日は清津灣内にて二十萬尾を漁し、其他にても三萬五千の漁獲は各漁港を通じて數知れず、之が處理に人夫不足を喚ずるの盛況である

慈惠醫院改善

【海州】海州慈惠醫院では改造の第一歩として此程より患者控室の大態に變勢を入れ患者其他に供するより炎天の今日此の頃遠來のもの杯は喉を潤するを得て喜び居る樣だ又スリッパは監獄醫院と同じく京城山陽商館の良品に改めた序に醫員の充實を實行して貰ひたい

慶南陸棉狀況

【晉州】陸地棉は成育頗る良好にて昨今の暑天も時々の驟雨に依り被害…

衛生講習會終了

【黄海道】警察部では管内十七警察署に於ける衛生主任の警部補巡査を召集して去る二十四日より海州警察署の演武場で講習會を開催せしが三十日終了した本會の講師は西警生課長、岡保安課長、小島技手、種田警部補石塚醫師等であつた講習は短日時であつたが修業の成績は比較的良好であつた（海州）

海州校の兒童保護

【海州】海州公立小學校では兒童保護の爲め當番教員には周番士官の夫れの樣に紅白の肩章を付着せしめて目標とし生徒登校時間中は勿論放校後も主として生徒の保護に當らしむると同時に校內一般の取締に從事することにした

鎭鐵附屬發電檢査

【鎭南浦】鎭南浦鐵道工事附屬發電所は機械の据付を全部完了したるを以て總督府長澤技手は右使用檢査を了へ三十日午前十時發鎭任の途に就たが發電機の試運轉は近く開始する由

咸興東京大相撲

【咸興】咸興工友會が主催として招聘せる東京大相撲は豫定の如く二日早朝構内古角力の寶より踴客は殺到し忽ち滿員の盛況となり午前九時序の口より取組み肉彈相搏つの壯烈を極めた此日主なる勝負は

初日

勝		負
柏山	（吊り出）	惜錦
雷ケ梅	（下手投）	對馬洋
岸ノ松	（下手投）	高ノ山
琴ケ浦	（押ッ切）	司天龍
白岩	（呼キ込）	綾鬼
若常陸	（引落）	伊吹山
小野川	（押ッ切）	鶴ケ寶
清瀨川	（押切）	福柳
若葉山	（押切）	東雲
常ノ花	（寄切）	矢筈山
源氏山	（寄切）	栃木山
大錦	（極め出）	大ノ里

窓口より

▲交易所改造　窓口交易保證所は創立當時ころ多少の取引ありたるも其後一向振はず休業の狀態にあるを以て資本主は是を解散して資本を各自に分配すべしとの議が出で又當局は許可せられず又既に落鐵行とする等のも許可されず茲に於て株主は從來の一株の拂込十二萬五千圓に更に五千株一株拂込五十錢四分の一拂込六萬七千五百圓を募集して資本十八萬七千五百圓とし儲蓄會社に改むるの設立に努力を占め二十八日儲蓄會社の發起人總會を開けり

▲取引所立會時間　七月一日より取引所にては立會時間を午前九時より十一時迄と後場は從前の通りなり三十分早めた

▲船舶界不振　船舶界は目下千噸級四隻二千噸級三隻三十噸五十錢見當なるが小形船舶は不足のため十七隻は何れも入港し常時保合にて運賃は大形船舶は本年にも近頃の運賃にて採算可能なれども小形船舶は二十五錢神戸二十錢見當にて何れも五圓五十錢位の船腹にては迚も合はずと

黄金が降つた

【全州】稻不足にて困難し居たるところ一日午前一時四十分より午後一時二十分迄降雨あり其量二十六ミリ一坪當四斗七升六合にして全北一般に遍へる潤雨で朝鮮農民は之れを稱して「米が降つた」「黄金が降つた」と云はずに居れり

物騷な自動車

屢々人を轢く

【平壤】平壤自動車商會の自動車は最近頻繁に人を轢傷せしめたるにも拘らず平然として未だ謹慎の意を表せざる處右方針に平壤朝日新聞記者新堀田氏の令嬢を同新聞社附近に於て又玉里一九五金志閑氏の長男（三）を轢き老婆は頭部に傷を負ひ殆ど治療に松都醫師の應診手當に依り蘇生したもの、尚全治までには三週間を要すと

大皐橋駐在所新設

【水原】水原警察署管內駐在所十九ケ中の烏山駐在所は從來郵便局跡二箇を管轄したれど七月一日より大皐橋駐在所を新設して安龍一面の事務を取扱ふ事にした。因に鐵道工事中安東驛の李王職事務所の一部を借り受け巡査三名を置く

地方集會

▲東拓支店長送別　東拓沙里院支店長加藤俊平氏は就任披露の爲め廿九日三十日の兩日海州一山樓に張り官公署の長又は道廳側課長級以上の人々と新聞記者連を招待盛宴を張つた支店長の挨拶來賓總代の謝辭等あり校生十數名酒間を周旋し主客歡を盡くして退散した

夜明前【76】

室津鯨太郎作　守田かず畫

小さ盗人（六）

電話で鶯助が話したところによると、お夏は翠子の不在中我家へ歸つて來たとの事であつた。何故歸つて來たのかと、色々聞いて見たが、當初は何にも言はなかつたけれど、家の大切の書類を失したので、それを捜し出して置いて出て來た事を自狀したと言つた。

『飛んだ御迷惑を致しまして何とも申譯がございません、嚴しく折檻致しますから、何うぞお許しなされて下さいまし』

と鶯助は甚しく恐縮して居るらしかつた、で翠子はそれは何にも氣にかけて居る程の事ではないから、本人が來る事を拒まないならば、若し本人が明日でも迎へに行つても可いやうな事を言つて電話を切つて終つた。

それで先刻から疑問にして居た事は解つた、けれども案内も知らない筈のあの少女が、何うして洋館の主人の室に行き、そして之を搜し當てたのか、文字も好く讀めないのに、何うしてそれを見付け出したのか、それも疑はしい事であつたけれど、それと一緒に此手紙や小切手を何うして搜し出したのか、またそれを何ういふ心持で自分に見せやう爲めに此處へ置いたのか分らなかつた。

また翠子は此手紙に寄つて、自分の良人の心が、何ういふ方面に向いて居る事も好く解つて來た、今までは醜い嫉妬心も起らぬではなかつたが、もう彼女の心の何處にもさういふ念は萠して來なかつた、野獸のやうな心の男を、蔑すむ嘲りばかりが、あつた、父の名利や慾望や、策略の爲めの、無自覺な結婚をして來た自分の盲目を憎むやうになつて來た、自分の古い道德觀念が馬鹿々々しい犠牲を美しい事のやうに思つて來た、また其處へ氣がついて、何時までも此の家に踏止まつて居る自分の、斷力のないのを今更のやうに不甲斐なくも思はれて來た。

彼女はお鈴がせつせと荷物拵へをして居る傍にぼつかりと坐つて、何にもあらず輕い溜息を洩らした。

『奧樣、何うなすつたのでございます、お氣分でもお惡いのでございますか』

侶と其樣子を見たお鈴は、手にして居た仕事を中止して傍へ寄つて來た、そして彼女の顏を覗くやうにした。

『何ともないの』

と答へて横向いた時は、もう翠子の兩眼には淚が滲み出て居た。

と答へた翠子の聲は妙な響を帶びて居たが、同時に彼女は其處へ泣き伏して終つた。

『まあ、何うなすつたのでございます、奧樣』

とお鈴は近寄つて背へ手をやつた、すると翠子はそれを拂ひ退けるやうにして。

『いゝえ、かまはないでおくれ、後生だから、何うぞ私を充分泣かせておくれ、心配しなくとも可いから、泣けるだけ泣かしておくれ、泣けるだけ泣かしておくれ』

幾分ヒステリカルに言つて彼女はまた歔欷を始めた、お鈴は殆ど何うして可いか解らなかつた、ついぞ見た事のない斯ういふ樣は、何か深い事情があつての事だらうとは思つたが、其原因を知るまでは何となく不安でならなかつた。

『まあ、何うなすつたんでございませう、奧樣お氣分でもお惡いのでございますか』

『いゝえ、何ともないの、ほんとうに何ともないのだから、そんなに騷がないでお呉れ』

と白い布巾で兩眼を拭いて言つた

『あのね、私鎌倉へ行くのは見合せやうと思ふの、だから其處を放棄つといて、旦那樣が入らつしやるかも知れないから』

『旦那樣でございますか、まだお歸りなさらないやうでございますが』

『……』

お鈴は主人の樣子を怪しみながら、兎も角立つて小走りに洋館の方へ行つたが、直ぐと引返して來て報告した。

『奧樣、まだお歸り遊ばしませんやうでございます』

『さう』

宇治の新茶に木村屋モナカ　ぬしのかへりを待ちわびる　明治町木屋（電二八七〇）

印入袢天　專門　京城南大門通三丁目（丁子屋前）若宮染工場　京城魚市場前　電話二八五七番

金剛羊羹　栗羊羹

短歌

尾上柴舟選

題―髮―

◇再びは人妻たらじと斷ちし髮のび行くまゝに悲ぎる心　若花（平壤）

◇朝な朝なとけばまつはる落髮にかなしきいのちこもりてあり見ゆ　朝野れいか（京城）

◇何事もいんねんづくと髮切りし姉の歎して針運べるも　西貞枝（京城）

◇君故にいやが上にも美しうあらましやとねぎしくろかみ　長野幸子（新義州）

◇吸り泣く君がいだけば髮の香のほのかにした寮の淺夜に　柳原信夫（平壤）

◇そよくと吹く麥風に少女子の下げ髮靡る放課後の庭　和田花泉（安東）

◇はたとせを盲目に生きて此の髮のうるはしさ見ぬ母の悲しさ　藤本サガミ（安東）

◇朝の陽は心よろしも髮洗ふ彼のうなじに白く光れる　木內信樹（京城）

俳句

本社編輯局選

題『牡丹』

○寂納の名札は古りて牡丹咲く　梨山浦　虎耳草
○開れたまふ姫が廊の牡丹かな　南川　芳子
○城外の晴れて蹊屋の牡丹かな　京城　春曙
○牡丹散る御妃に諱ある日かな　龍山　不眠
○笹下りて地に親しむ牡丹かな　水原　巖
○傘さして雨の牡丹に佇みぬ　龍山　磯路
○家買うて始めて咲きし牡丹かな　全州　一味
○雨となる風に牡丹の小揺れかな　金泉　青泉亭
○杖に寄りて牡丹に歩く患者かな　清州　三樂
○捨てし湯の土に乾きて牡丹かな　京城　山巴
○牡丹剪るや隣れる花を損り損り　大田　佐藤惠
○牡丹揺れて雨到らんと寸暮の飾　仁川　花翁

佳作

○彰義隊の寶劍語る牡丹の主　成平　黄蕨
○內房の庭古株の牡丹かな　鬪州　青坡
○光琳の筆にもあまる牡丹かな　京城　日登司
○黑猫の蝶に飛出し牡丹かな　倉寧　巴字甕
○牡丹散るや喫楽き雨の音　京城　水藍
○遣水に蛹潤れ居る牡丹かな　槐山　火人
○小坊主の傘さして剪る牡丹かな　京城　曉鷗
○雷に牡丹大きく崩れけり　龍山　宵風
○牡丹咲くや燒け殘りたる柱石

京日文苑（投稿歡迎）

短歌　夏季雜題　尾上柴舟選　締切七月十五日
俳句　題『蛇』編輯局選　締切七月五日
川柳　題『香水』剣花坊選　締切七月十日
賞金　天一圓五十錢、地一圓、人五十錢（各題共）
注意　一題五首（又は五句）各題別紙、用紙は葉書に限る、雅號住所氏名明記、京城日報社『京日文苑』宛のこと

京城明治町　中央婦人科院　院主　衣笠茂　電話三三四〇番

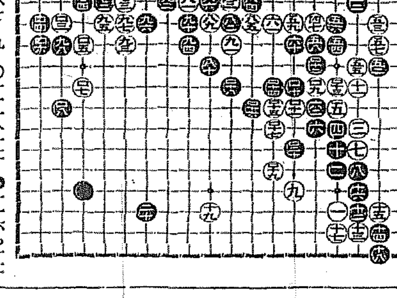
新刊紹介

▲趣味之婦人（愛の勝利）內容充實趣味豐富、一般婦人の好伴侶である。本號には妻たり母としての有益なる苦心談や實話、告白錄の外通俗小說四篇亦號を追ふて佳境に入つてる（本號に限り五十錢東京市牛込區若松町其社）▲材料新報（六月二十五日）十錢大阪府下東成郡天王寺村其社▲教育時論（六月二十五日）十八錢東京市麴町區飯田町開發社

人參王　津村兄弟商會　京城本町壹の電話一四八〇番　一八七〇番

圍碁新譜（八）

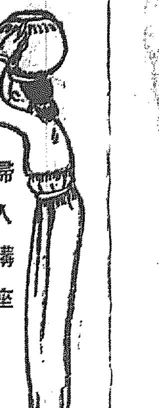
三段　山平　三子　孫得觀（開敗）



りん病　ばい毒　請合藥　別八圓特四圓並二圓　請合藥　別四圓特三圓並二圓　百圓進呈　歐米醫科大學　帝國醫科大學　有効と確定し百圓進呈す　あらゆる治療をなすも効なき患者は一度來診あれ

朝鮮專賣所　京城南大門外　長電話二五六七番　同黄金町電車通　同鍾路十字街　龍山練兵町電車通　光州本町　木浦榮町　鎭南浦三和町　咸興本町二丁目　忠南太田面　全州高砂町八八　釜山辨天町二　元山本町三　仁川宮町二　馬山新町一　麗南生駒町　新義州常盤町五　群山東榮町　平壤郵便局前　大邱弓町停車場通　晉州大安洞　甘浦港　慶南統營面

にせドラッグありドラッグ　有田ドラッグにて　數を　有田藥舖　買取られ



婦人講座

柔くて深い子供の童謠 と堅くて淺い大人の童謠(中)

兒童の純眞を害ふ指導者

服部嘉香

大人の作る童謠は却て散文であるが子供の童謠は立派な詩の內容と形式を備へてゐるものがかなり多い。その內容が、大人の如く分別を加へず直覺から生れたものだといふ事は前號にも一寸觸れたが、形式の上でも子供のは意外にリヅムがある。それは大人は詩の音數律に囚はれる傾きがあるに反して、子供は自由に印象律を以て表現するからである。

◆概括的に國民に親しい七五調は大人には普通に口に乘りやすいものとなつてゐる。子供にも唱歌の影響やら大人の感化などから、出鱈目を歌ひながらも調子は自然七五調に依る場合が多いのは爭はれない事實であるがまた一方、自由に心の世界のリヅムが外に識れて、音數としては不規律でありながら立派に詩の印象律を持つたものが出來るのである。

◆童謠は子供みづから作るのは特別の場合を除いて無い事である。西村伊作氏の令孃の『ピノチヨ』は見ないから十分には斷定出來ないが、伊作氏が語り聞かせた物語りを文に綴つたのだと傳聞してゐる。西洋にも十歲前後の子供が立派に童話を綴つたといふ話は寡聞にして記憶しない。大人はその點では子供に優れてゐるし、童謠では拙劣無比のものを作る時に、童話では大人は割合に立派なものを作る。

◆島崎藤村氏が『子供のために』以下二三の童話を作り、與謝野晶子氏や白鳥省吾氏や鈴木三重吉氏の如き詩人歌人が、かなりその方にも努力していゝものを子供に與へてゐる。大人についてのみ言へば童謠では散文的に發達し、童話では詩に近い內容を盛る事を知つてゐる。未知の世界へ子供の心を開かせてゆくのは、童謠の力であるがまた優れた大人の童話が子供を樂しませる力はかなり強い。荒唐無稽な出鱈目、創作、翻譯は今の子供にはもうノンセンスとなつてしまつた。超自然の事や超人間の力は、あまりに現實を離れすぎると子供に信を與へない。それだけに子供に對する魅力が薄いわけである。

◆然し夢の國の物語りはまだ子供の詩の世界の主題である。そこには超自然超人間の事が語られてゐてもそれが現實と同じやうに子供の心に生きるだけの自然性を持つてゐる。さういふ夢の國に子供を導いてゆく事を大人は考へねばならぬ。けれども私自身はかなり童話は發表して來たが、成るべく夢の國の物語りを避ける事にしてゐる。大人が子供の心となつて覗かうとする夢の國には、やはり分別が加はるを免れ難い。而もそれが子供みづから覗かうとする夢の國の幻影を傷ける場合が決して少くないのである。

古池(童謠) 嘉香

山の中の
古池に、
犬が泳ぐ
吠えながら。
池の水に
浮ぶ下駄、
いつの昔
捨てたやら。
下駄を取ろと
犬が行く、
泳ぐ廻りに
水の輪が。
山の中の
古池に、
犬が泳ぐ
吠えながら。

暴行して檢束

七日午後七時半頃府內貞洞二七地貫屋鮮人金附澤(二六)は貞洞二の道路で放尿中巡査に發見され說諭されたのを酒に醉つてゐた男は矢庭に同巡査の頭部へ打ちかゝり亂暴を働くので直に檢束された

婦人見學團

【上圖】食堂に於ける團員
【下圖】調理室で熱心に經營者の說明を聞いて居るところ

夏と婦人

『閑なればこそ暑さも判る 讀書や音樂に 心身を慰めて酷暑を忘れる』

母堂の看護に餘念ない

內相令孃 水野萬龜子孃

夫君の關係上より常時兎角心身の安靜を要する身とて、御隱居時々縫て知らしたといふ位で新內相官邸の奧室に家族を友にし、昨今の水野夫人も一月以來まだ大和町官邸の奧室に病褥を友にし、暑さの時みは長椅子にもたれるといふ事もあるが、それも人手によらねば出來ぬ程で、日に醫師に診されてゐるものは時を定めた程度の服藥の外、朝晚八時には鏡村博士の來診があり午前中三四十分位の灌腸があり午後は人參の砂風呂を以て右脇腹部を蒸し夜は夜で

マッサージ といふ工合で永い病の日も全く治療に埋まつてゐるので、夫人に代りて介抱の萬龜子さんにあつて今夏の生活振りをきくと、萬龜子さんもわざ／＼暑い君の病氣看護に此の春來城された事とて治療の手傳ひが大體日課である事はいふまでもないが夫人の病狀如何では既に東上を控へてゐられる事とて

『まだ醫師の許しが出ませんので此の夏を當地で送りますやら東京で過ごしますやら、それさへ判然してゐませんが、元來避暑などについては東京の住宅が品川で極く閑靜でもありますし母は無暗に避暑く／＼といつて處を變へ水が異るのは子供の健康上にもわるく、又五六年前避暑地で

愛兒を亡くしましたが悲しい思ひ出などがありますので、それらが手傳つて餘り避暑といふ事を好みませんが、今年は病氣の事で朝鮮ではさうした事もありますまいが、東京に參るのでしたら、大磯か箱根山の方が好きですが多分大磯などになるだらうと思つてゐます、然し避暑などについて深く考へました事もありませんが更に箱根といふ處も一層暑さをも知らしめ深くないと思ひますので、讀書の外、一層

趣味の仕事 で止められもしませんがタッチングやリボン編物、刺繡なども好んで暑い時の好い仕事として暑さ忘れの一つに致して居ます。しかし本當な趣味として心得ることは大打した夕べにピアノの音樂で、ピアノの音律は實に疲れた身や心の洗はれる事は徹底的です』と語られた。

興味と熱心をもつて

朝鮮ホテルを隈なく見學

多大の智識と作法の心得を修めた 本社の婦人見學團

本社の第十四回婦人見學團は知識欲に燃ゆる婦人達から白熱的歡迎を受け發表後數日を出でずして定員の倍數を超過するの盛況を呈したが見學の當日たる二日は氣遣はれて居た空もカラリと晴れて七月の陽光は金砂の如く降りそゝぎ街路樹の青葉は微風の接吻にをり／＼銀の波を織りながらひるがへる。——午後四時頃に集合所に當てられたる本社來賓閣は聰慧せる婦人館員で充たされる。時宜監督官夫人、弓削鐵道部長夫人、渡邊博士夫人、和田中佐夫人、その他名家の令孃や鐵道局府夫人、醫女子技術の女教員達も多數見受けられる、來賓閣で待合せ中の時間を利用して本社編輯局、製版工場、モノタイプ、輪轉工場、發送局の各設備を案內し茶菓を供したる後定數を待つて朝鮮ホテルに繰り休憩室に休憩時河原木副支配人から朝鮮ホテルの沿革から營業狀態の概要について大要の說明を聞き會員を五班に分つて各班每に本社員附添ひそれ／＼ホテル係員の案內で地下室の倉庫、機關場、暗場、汽洗濯場、理髮場、客室、調理室料理場、等を約二時間に亘つて詳細に見學し係員より親切なる說明を聞いたが

聞食は此のホテルが大正三年に八十五萬圓を投資し十萬六千の人員によつて建設された事、部屋數は百七十室で日本數にすると千二百數十人といふ事に對する興味の時を贈り、灑氣洗濯場では白數布などが蒸汽の作用で驚異的に洗濯され乾燥する迄三分間で、其の各自の質問に對し一々親切に講釋し大に利する處があつた。說明の間を縫ふて階上から流れ出づる日本曲のオーケストラの此の會合に恍惚として感情の和みを覺えさせたものであつた。食後正門噴水のほとりに少憩し興味を離々たる活動館に娯し午後十時頃見學に多大の智識を收めて十時解散した。

個人では到底見られぬ

所まで詳細に見學し得た喜び

渡邊醫學博士夫人談

『百聞は一見に如かずとは全く此の事です、之まで數回披露宴だとか、訪客でホテルを訪ねる折はありましたがそれはたゞ表玄關から所要の通路だけで、ほんの一部を形式的にのぞいたまでのものでしたが今日は其屋根裏の廚房から洗濯場浴室の內容等實際見學と共に詳細な說明をうけまして之れで初めてホテル生活の大體が解り、今日まで自分達には陰裡縁遠い徹底よりつきもならぬもの、際に考へられてゐましたのが今回の見學によつて非常に近づきました、

調理所に於ける數種の食器具の中貴賓用のものなどはホテル初まつて以來漸く一回使用しただけといふものを特に今日の見學に供されてありましたが之なども書物にしては見る事がありまして實際によつて一々說明を願ふなどはとかく個人では出來ない事で、お陰で幻の様に心の中に描いてゐた事がすべて適確になりました、又洗濯室に於ける洗濯から總る事、乾燥、火熨斗迄すべて電氣を應用して機械力を用ひ地下室の一端でシーツや和洋服等一日大小こめて二千點も出來るといふ事でこれを思へば將來の文化程度もうかゞはれ物質文明といふ點にはまいりませんでも先づ心の隙落といふ事について大いに今日の見學を通してゐるものがあると思ひます』

傳書鳩

投稿歡迎……◇別に紙上の匿名は差支なきも住所氏名を明記する事◇中傷や筆者不明の投稿は一切採らず◇字數は五十行以內

自己を僞る歌人

佐渡ケ島にて 中島夕舟生

△凡て人間は正直でなければならない。殊に藝術家……は特に限定した場合の……は自己を明かに觀る。自己それ自身が正直でなければならぬ。自己に正直なものは他人に對しても世の中に對しても不正直であり得ない。

△藝術に於ては藝術上の作品である。明かに作者自身獨特の色彩が充滿してゐなければならない。自己の作品には他人の模倣し能はない色彩があると云ふ事は即ち重要な點である。併し乍ら多くの所謂歌人中には此點に氣付かず作歌してゐるのが一種の倣り歌の様に思はれる。自己の作品を以て其の生命を押し進めて行かねばならない。只だけの抱負と自信がなければ藝術は難いのである。

△半島の各地に分布された歌人中には自己の心にもない歌、歌詞に因はれた歌を發表して得意がつてゐる人々の多くあるのを見受けるが、如何にも下劣であると思はざるを得ない。又御身達の仲間には已獨が強大な武器を有してゐるのを幸に…歌の不善を爲すものがある。否半島の現狀はこの一味の比較的多いのに驚かされる位である。……

△叫ぶものよ常に正直であれ、眞摯であれ！雄大深遠の氣分は無い半島の手孔から光の如く射流れる。御身達の根源である、自覺はあらゆる文化の言葉をもつてゐる。

平壤局員の官金橫領

友人に融通した

平壤郵便局監督係員本藤一二(二〇)は官金三千圓橫領の嫌疑にて目下其筋に於て取調べ中であるが其筋の取調べ中である事に至るまで詳報する自由を有さないが本藤一は去る大正……一時官金三千圓を融通したが期限に至るも返金が出來ざる爲め終に露覺したものらしい(平壤)

井戸掘慘死

釜山草梁洞六十番地安在瑞(五八)外五名は水晶洞一〇五六番地井上常次郎方の井戸掘を請負ひ二日早朝より着手作業中一週つて取り落したる三十斤位の大石の爲め安在瑞は後頭部を打たれ其儘井戸中に打倒れたので直ちに鐵道病院に收容して應急手當を施したが遂に蘇生しなかつた(釜山)

海州一帶に害毒を流す

モヒ密賣の巨頭

海州警察署に檢擧さる

一萬圓も儲けたから 監獄に行つても損はないと豪語す

海州警察署では昨年來より海州市內及び其附近各部落にモルヒネ注射をなす者漸く增加し其の弊害の甚だ大なるより鋭意檢擧中であつたが遂に六月廿八日午前十時海州面南本町……同犯人は本年二月頃よりモルヒネ……を密賣し或は注射を施し……(海州)

自見十郎へ 足病氣直癒れ 立山まで

料理の注意

鮑を柔かく煮る法

鮑を大小に拘らず貝殼を離してよく鹽で磨き擂小木で靜かに叩き、鍋に水一升と酒一合とを入れて煮立て、其中に今の鮑を入れて三十分間ばかり煮込み、引上げて薄く切り、別の鍋に煮出汁と味淋と醬油とを入れ煮溜めた雲丹を入れて、五分間程煮ますと至極軟かく旨しいものが出來ます。

鮮人十名の 密航者

京畿丸に潛伏

一日朝釜山から下關に入港した朝鮮郵船京畿丸船長から同驛水上署に十名の密航鮮人が居る旨の屆出があつたので同署では直ちに係官を同船に派し取調べた處右は全北茂朱郡茂朱面里中八均(二三)外九名で何れも同船の船員を誘ひ船底に潛り込んで密航を企て釜山出帆後も別に不穩思想を抱いて居る模樣も無く又或る種の實際目的等で渡來した者でも無く申八均外八名は若松市惠比須通り三丁目で鮮人大夫の口入をして居る張士三を頼り他の一名は……目的地へ向はうとしたものであるが……何れも……

順化院看護婦募集

順化院にては看護婦若干名募集中であるが應募資格は年齡十七歲以上小學校或は普通學校卒業以上で見習中は手當として二十圓以上を支給し資格取得後は月給は六十圓內外を支給する筈であると

演藝案內

大正館 松竹キネマ株式會社特約 電話八七三
當る六月廿八日より特選大ヽ番組
◎喜劇 スクリン、スナップ、ショット
◎新劇 水戸黃門と小天狗
◎時代劇 國定忠治
◎大悲劇 老公明智と助さん格さんの活躍
◎名篇 ナポレオン
◎大活劇 逃亡者 長尺
◎連續大活劇『爆彈ジャック』

京龍館 株式會社國活直營 電話三一一番
當る六月廿八日より
◎新派悲劇 孝子菊太郎
◎大悲劇『夕陽の村』五卷

黃金館 洋劇專門 三友俱樂部
◎連續大活劇 美人市 全七卷
◎大活劇 燃ゆる圓盤 解決四卷
◎悲劇 成金 全六卷
◎大活劇 迷宮の鍵 全五卷
◎人情劇 壁の仇討

中央館 永樂町一丁目 電話三〇一四番
◎當六月二十八日より
◎新派 獅子の群 四卷
◎連續大活劇 狸退治 全四卷
◎新派 無垢 全五卷

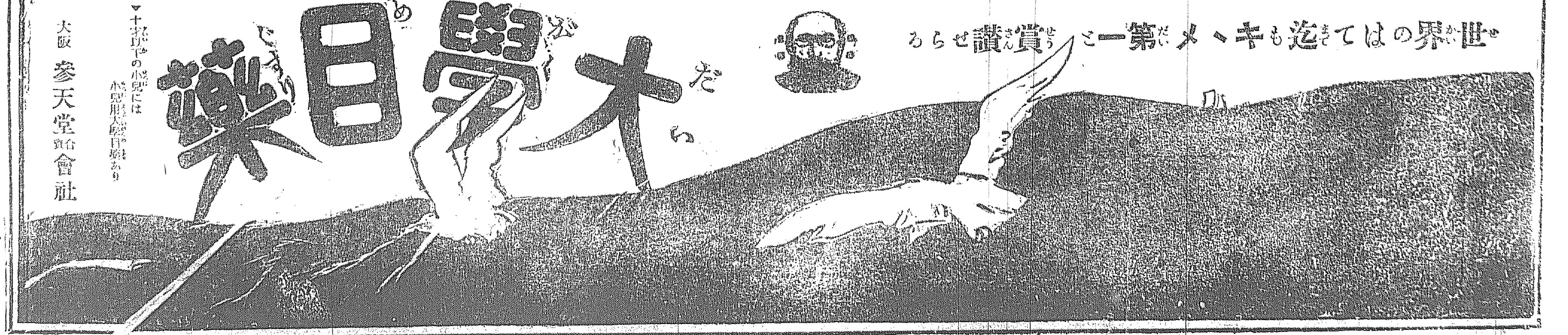
浪花館 明治町 電話二六〇
當る七月一日より東京女義太夫の大一座
竹本組春一行大一座
竹本組春一行

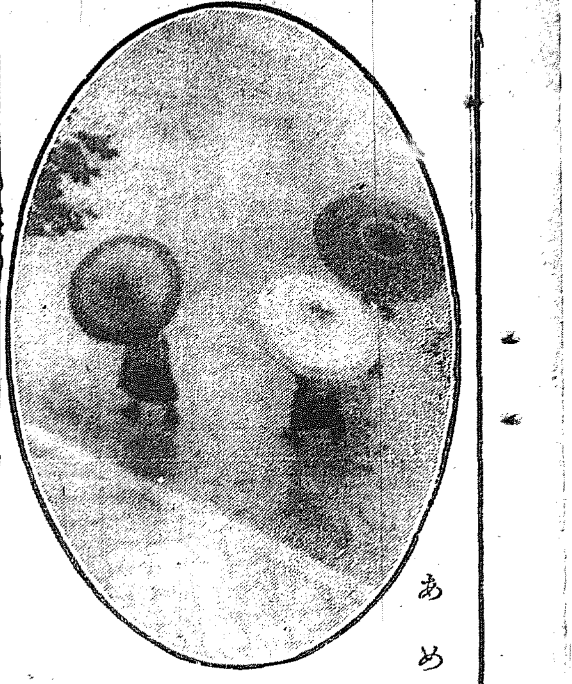
喜樂館 日活直營 京城本町一丁目 電話五九七番
舊劇 高倉長右衛門 全六卷
米國フオツクス會社超特作 サロメ 全七卷

大正館
連日連夜 滿員 札止
大好評裡に迎へられたる
新派 夕陽の村
馬賊奇談 大悲哀劇
其他二大寫眞は
當る五日限り日延べなし

中元 御贈答用品
一、銀洋盃 壹組 彫刻入共 自九圓五拾錢 至貳拾五圓
一、銀卷莨入 自拾七圓五拾錢 至五拾圓
一、シルバーゴールド 舶來鉛筆 自參圓八拾錢 至七圓五拾錢
京城本町二丁目 村木時計店 電話本局四〇〇 振替京城三一九〇番

新發賣 純正蘇鐵寶粉末 補血滋養強壯品
朝鮮本舖 秋月藥房




あめ

車軸を流す様な凄まじい豪雨
雷鳴轟き渡り天地暗し 停電、橋梁、河川等の被害尠からず
坪當り三斗二升

三日午前八時過ぎ近來に無い大雷雨が京城の空を灰色に包み光る鳴るの三拍子揃つた物凄さを示したが十時近い頃天地の異狀は龍山の空を掻き廻した末二ヶ所にも落ちたその結果は電車が停まる、工場の機械が動かなくなる電燈が消える、電話が混線するなど忽ちの間に非常な損害を蒙した

電氣と同時に充分苦心を拂つたと云ふ京城電氣會社では語る「昨年一番故障の多いのは此の雨期と冬期大雪の時でその度に大變な損失を皆様にも懸け私共も謝らなければならぬのであります。開閉器を備へ付けるとか種々の方法を以て豫防はしてゐるのですが、變壓器には故障を生じたり、切斷したりするのは皆雷様の與へた事です。殊に今日の様に靜かに消えると故障箇所の見當が附かないので最も閉口します、もう三時間も停電して居りますがまだ故障箇所が分りません」と是は午後一時頃の話である

龍山方面

三日朝來土砂降りの豪雨に龍山方面には龍山に小水溝を出したが元町一丁目附近は目下下水溝工事中で同地は漢江通より流出する溝の下水孔口は附近道路上に溢水し兩側民家約五十戸の床下は溜水に覆はれ低所の三戸は疊の上まで洗はれた。而して路上に堰止められた雨水は電車軌道に注ぎ折柄通行中の龍山行き電車は動力が水中に放電して運轉中止して居たなど低部には相當損害もあるらしい

旭川氾濫
交通遮斷さる

京城より新龍山に通ずる旭川は六尺餘增水し旭橋の臨築下土砂を二間餘り流失し交通を遮斷し橋梁丈けが架かつてゐる

落雷
死傷はない

雷鳴と共に激しい雷が一時止むかと思へば續いて九時四十分頃西氷庫山手の漢江下流にある所有地内の觀七尺の大銀杏樹に落雷し樹を破損したが人畜には死傷はなかつた尚鐘路の社宅内の電線に感電してスイッチより發火するなど近來にない雷であつた

漢江水準
別に增水せぬ

今朝來の豪雨には龍山地方の小川は著しく增水したが漢江はさしたる增水を見ないから奥地の降雨が少い爲めと兩來の旱天で地中に吸收したものであらう

電車立往生

豪雨の爲め府內吉野町停留場から北へ三丁位の軌道上に土砂が堆積し雷雨が霽れてから約一時間龍山行電車約十分間立往生してみた

繋留した馬感電して即死す

三日午前八時過ぎ雷の盛んな處へ如き雷雨に府內の電車は到る處で立往生となり折柄各官廳銀行會社等の出勤時刻のこととて各停留所附近は右往左往に雨避けする人達で一ぱいの大混雑で十時近くならぬ程であつたが遂に午前九時より同四十五分迄の停電に疲れ出勤時間に遲れ其際彼處では幾多の悲喜劇が演ぜられ又東大門外の林源鶴家の厩前の電柱に繋留中の駄馬は折柄の落雷に感電し即死を遂げた

鴨綠江の低氣壓
測候所員の話

京城測候所の觀測によると、午前八時京城の降雨量は坪當り約三斗三升で京城附近は三日朝鴨綠江附近に發源した低氣壓の現れたによるもので三四日中には大した降雨はあるまい、四日の天候は晴天であると

南山公園の遙拜式
東伏見宮の

三日は故東伏見宮依仁親王殿下御葬儀當日のことゝて京城神社では南山公園大廣場に祭壇を設けて遙拜式を擧行した定刻午前十時に至るや折柄の雨を衝いて工藤知事、金參與官、吉松府尹、府協議會員、氏子總代等參集、いと嚴肅裡に玉串を捧げて遙拜した

儀を服し給ひ御哀悼の意を表し給ひ民間では歌舞音曲を停止し且囚人の服役を猶豫し死刑の執行をも停止せられた(東京電報)

京城府の弔電

三日吉松京城府尹は府民を代表して東伏見宮別當宛左の弔電を發した

宮殿下の御葬儀に際し府民を代表して謹みて哀悼の意を表し奉る右御言上を乞ふ

英皇儲花環を靈前に

三日の依仁親王殿下御葬儀に就き英國皇太子殿下には二日英國大使館を通じ花環一對を靈前に供へられた(東京電報)

混沌たる間島方面の情報

有力なる馬賊 新興里海關を襲ふ
在留鮮人續々避難す

一日午前龍井村の中央九良洞鮮下新興里に百名の有力なる馬賊現れ支那海關を襲ひ掠奪し又七道溝を荒し朝鮮人を殺したこの馬賊は九良洞と七道溝の中間和龍縣大拉子を襲はんとする模樣で人心恟々としてゐる此の地に我警察官が駐在して居るから鮮人救援に行つた今や龍井村は馬賊の巣窟の裡に在るにつき鮮內に避難する朝鮮人が多い若し出兵しない時は馬賊を免るゝ事は出來ないであらうと危險は迫り在留民は不安に襲はれてゐる(間島電報)

百草溝危し
馬賊迫り來る

汪清縣百草溝北方大汪清に約四百名の馬賊現れ漸次百草溝に迫りつゝありとの急報があつた百草溝鎭守使に於ては各自の自衞に依ること とし支那軍隊は斯の如くに各地に賊團集合の爲め其の勢力を分離せられ困憊して居る(三日午前九時間島電報)

局子街に三百の馬賊

二日午後一時局子街よりの情報に依れば局子街より三里の地に三百の馬賊が現れた今の所では襲撃の狀態ではないが領事館警備中である婦人小兒は局子街から避難して來るから領事館の手配中である(間島電報)

局子街には來ぬ

馬賊は局子街に迫りつゝある馬賊團は午前四時を過ぐるも未だ來襲の模樣はない(三日午前八時着電)

百草溝に
百名の馬賊

一日百草溝の東北數里の地點溝口に百餘の馬賊現れ掠奪し百草溝を襲はんとするより同地在留の邦人は鮮內に避難した同樣な有樣で朝鮮側の馬賊になる虞れがあるから巡査に小銃を渡さる事となつた

張魁武一派
八道溝上流へ

琿化縣沙河鎭に根據して居る張魁武一派の馬賊二百十一名は六月二十七日午後五時頃延吉縣明月溝附近に露營し二十八日早朝出發延吉縣三道溝を越え八道溝上流地方に向つたが該賊團は精鋭なる銃器と七日分の糧食を攜帶して居た(二日午前四時着間島特電)

朝鮮人會
出兵電請

頭道溝在留朝鮮人會は今回の兇變に依り我同胞の生命財産を保護する爲め特に出兵を要請する旨を朝鮮及び內地の當局に電請した(二日午後八時着間島特電)

將卒 撤兵を喜ぶ
住民は浮腰

浦鹽派遣軍司令部の話に依ると撤兵の報に依つて住民は過激派の襲來を懼れ準備に忙しいが將卒は小躍りして喜んで居ると(敦賀電報)

支那軍隊の警備策
婦女子避難

約三百五十名の馬賊は局子街西北方約三里の延吉縣附近に據り二日夜局子街を襲撃するの形勢を示してゐたが支那軍隊は警備策を講じつゝある又龍井村を距る約六里楊木頂子にも約四十名の馬賊が現はれ形勢極めて不穩である局子街在留の婦女子は龍井村に向つて避難してゐる(三日午前六時着電)

良人殺し 鮮女の公判
怖ろしい良人

江原道淮陽郡長陽面上瑞里西安氏(三五)は十四歲の時全尚鉉に入嫁し爾來二十七年間同棲して來たが所夫たる全氏は性來至つて放蕩の癖があるので諸所を流轉し大正十年十月金化郡近南面邊地里に居住したが同月二十日朝食時夫が「自分は假用がないか

昌信洞に縊死々體
厭世の結果

三日午前六時過ぎ京城昌信洞五六八番地の裏手に當る河岸のポプラに手拭を以て縊死して居る婦人があるを通行人が發見し所轄東大門署に屆出たが係官が檢視の結果右は昌信洞一七〇番地某の妻で厭世の結果自殺を遂げたものと判明した

辯士試驗濟む

京畿道保安課にて第一回の活動寫眞辯士試驗成績は三日發表された、受驗者四十二名の內不合格者は僅に三名であつた

永井錦風の妻
子投身せんとす

二日夜鎌倉病院藥寺前堀に投身自殺したる二人の女を救助したが右は永井錦風氏の夫人に令孃である事が判明した(鎌倉電報)

東大門で行倒れ
胃腸病患者

高陽郡龍江面孔德里三八四番地朴相龍は胃腸病に罹つたが貧乏な爲め醫治を受くる事が出來ないので二日午後四時頃黃金町四丁目に居住する實兄の許へ赴く途中東大門電車停留所附近で行倒れとなつた死體は檢視の結果實兄に引渡さる

是迄數回となく竊盜を働き其都度其筋に檢擧されたが實年齡は未だ二十歲に達して居ない爲め法律上放還された二日午後四時頃鐘路五丁目文明館前に乘じ家人の隙に乘じ現金二十圓位を竊取し逃走したので目下取調べ中である

歐米の「女子教育と結婚」(上)
學者肌の女は男に嫌はれる 女學生でも相思の男性とだけ公然舞踏が許される
總督府 高橋視學官講演

京城女教員會主催の總督府高橋視學官の歸朝講演は一日午後三時から南大門小學校講堂で開かれ同氏は歐米教育界に於ける男女の比較から彼の地女の結婚其他について約二時間に亘り大要左の如き講演をなした。

私が歐米各地を視察した中、國民性として一般純化を裝せられてゐるのは英國であらう、獨逸の如きは文化程度が增進し、佛は流行地、米は趣味など、極似く全體から見て善良なものでなかつたが、其の一般純化されてゐる英國で最も目をひいたのは如何にも女の數の多い事と、何れも其の顏が緊張して恰も傷らしく、しかも其の服裝の上に各自の自由意志が働いて種々樣々の形相をなしてゐた事である、殊に戰爭中は女八人に對する男二人の割であつたのが今は女六分半に、男三分半といふ比率で調査會の比較を見た

上流家庭の子女といふは教育を調査したが彼の地では多く初めから私立學校に學び下等社會に於て公立によるもので大抵

小學六年から、女學校に入學するが此の女學校では下等の小學からくる女子は何處も藥學入覺の一緒だけしか入學させぬ事になつてゐる、而してロンドン府の中には二十五の女學校を有し、其の程度は男子同樣で總中職業科だけはむしろ程度が高い、又座席は自然に分たれてあるが男女共同教育があり流石に

女尊男卑の

國だけに其共同教育に於ては女子の方が餘程活潑である、然し其の成績によれば外國語學だけが女子が優れてゐる位で其他の學科は何れも男子に劣り殊に科學などは到底比較にならぬ位で女子の方では負けぬ氣をいつてゐるが大體に於て女の能力は矢張り男よりは一段低下して、目下英國では此の上女の數が多くなると國家といふ立場から見て大體能率を損するのであるから多くの男子は嫌つて他國に移るだらうなどゝさへ擬測されてゐる

高等の教育

を受けた女に對する男の感じに就て云ふと畢竟男子の通有性として自分の勝手にならぬ女は餘り好まれぬ方で、之から見て英人でさへ高い教育をうけた(人格完成の意味でなく)所謂學者風の女は同樣で其の立證にはケンブリッヂに於けるニウナムの大學生(世界的の女大學)などに對し多くの男性は一向溫かい感じをよせるものがない、而して學校に於ける或る定時のダンス會には特に

相思の男性

あれば此の時だけは一緒に舞踏を公然許されてあるに男子からは無論誘入れ得た女は殆どないといふ事で之に反し女子より男子に對する理想の第一とする處は多く高い教育で某男子の大學です。春秋の大運動會にはロンドン市中は無論近郷からおしかける上流家庭の令孃達で市中のホテルは一週間も以前から滿たされるといふ實況である(未完)

雨陛下
日光へ御避暑
來る八日頃御同列で

天皇皇后兩陛下には來る八日頃御同列で日光田母澤御用邸に御避暑あらせらるゝ筈である(東京電報)

東宮御外遊の日記今秋出版さる
臺灣各地方の講演を終へて歸着した二荒伯爵語る

御歸光にて臺灣各地の講演を了へ歸着した二荒伯の語る所に依ると東宮御外遊日記は今秋出版すると(同前電報)

勅使御使差遣
東伏見宮殿下御葬儀

東伏見宮依仁親王殿下御葬儀に際し左の如く勅使御使差遣はされた(東京電報)

勅使 侍從 加藤泰通
皇后宮御使 事務官 藤村清治
東宮御使 東宮侍從 一多正復

御墓所祓除の御儀
社司以下神職で嚴かに執行

故東伏見宮殿下御葬儀は、三日午前十時豐島ヶ岡御墓所に於て氷川神社社司以下の神職にて嚴かに御墓所祓除の儀を行はせられた(東京電報)

服役宥免
死刑も停止

三日は東伏見宮殿下御葬儀當日に附宮殿下には嚴服あらせられ凡ての朝

家庭改良
婦人問題研究に世界を行脚する
風變りの山崎少佐夫妻
三日から龍山偕行社で料理絞り染講習會

陸軍步兵少佐の窮屈な軍服を脫ぎ捨て十年來山崎式家庭料理、染色絞り染、山崎式盛花など、夫人の雅子さんと力を合せて、趣味生活の宣傳と家庭改良を鼓吹しつゝある、山崎雅春氏は大日本家庭婦人會の講習が終つて去る一日京城に來り京城裁縫女學校に假寓し、三日から龍山偕行社で將校婦人の爲、料理と染色の講習會を開いて居る、氏は軍人に似ず多方面の趣味を有し、現に日本家庭藥品及會と講師を兼ねてゐる外、就期達成山崎式盛花を案出したり、山崎式家庭洋食を工夫したり、其他種々の技能があるが、就中尺八は十二三歲から始め、十七八歲の頃には琴古流の荒木古童翁をして、舌を卷かしめた程で尺八の外胡弓、一絃琴などにも頗る妙を得て居る、假令ば夫婦の例へ通り、雅子夫人も亦夫君に劣らぬ多能の人で長崎料理はお國自慢、琴は七歲の時から絶へず勉強で、生田流の奧傳を極め、其の就中、其奧祕とせられて居る、宮の

間に亘つて大阪家庭研究會、家庭趣味及會など、手藝講習等の家事講習に從事し、主人が講習を講ずれば其側から夫人が純白のエプロンを掛け、教壇に立て七輪の上で實地の腕前を示すと云ふ風であるが、大正九年世界行脚を思立ち、先づ支那に渡り青島、濟南、大連、奉天、長春其他二十餘個所に講習會、講習等を開きて趣味を宣傳し、哈爾賓よりの歸途大連に來り、更に北部より南洋方面に向ふ等の途、直隷職員の結果より朝鮮に止まる事と成り、統營、釜山、大邱等各地の愛國婦人會支部、高等女學校、普通學校等の手藝講習會等を開き、今回京城に來りたるものにて、當地滯在約一ヶ月の後、元山より北韓を漫遊し、秋涼を待て上海に赴き、廣東南洋より南支歐洲に渡り、氏の目的とする日本古趣味の鼓吹、家庭改良、婦人問題に就て研究する由なるが、氏夫妻は支那人ボーイ一名を伴ひ、一切自炊生活にて、五年計畫を以て漫遊して居る、一種風變りの漫遊である

水道料金納期は月末に

水道料金の納期は從來二十五日であつた而して其の經營が府の手に移つてからも依然二十五日として居たが一般府稅の納期が末日となつて居る、納期を異にしては雙方不便が多いので今般條令の改正を行ひ一般府稅と共に三十日とすることにした

通牒と印鑑を
窃んで使ふ

府內苑南洞二四五番地鄭夢龍(二七)は

第六分會發會

憲兵隊構內で擧式

此の程成立した在鄕軍人京城第六分會では二日午後一時から憲兵分隊構內で發會式を擧行した定刻來賓及び會員多數着席、分會長小田中佐は一同敬禮の裡に勅語を捧讀し終つて簡單なる挨拶の上ゝ分會は過般開かれた京城分會の春季總會で從來の分會を十分會に區分する事になつた結果創立したものである區域は本町三、四、五丁目で現在會員は三百名である

と創立の經過を報告した次いで島崎京城分會長の挨拶、支部長代理平林中佐の訓示、來賓の祝辭があつて休憩後野戰的小宴に移り一同祝ひ酒を酌み交はす中に淺田旭川紀江師の浪花節「乃木將軍」平田連中の薩摩琵琶等の餘興があつて盛況の裡に散會した

人蔘湯

▲三日午前京城府廳に府內各學校の先生達の增俸案分が青い二重封筒の特別にウンと封じ込まれて屆けられた▲府尹が不在の爲め密封されて居ないから內容は分らぬが三月末の增俸率が案外少かつたので今期は多分ウンと張込まれることだらうと推測される▲増俸の定期に達して居る人は勿論左も無い手合でも幾らか待たれて居るであらう茲一兩か二兩位は豫見のない人もあらうし又賢い人もあることであらう、

勤務演習取止

陸軍省では今夏七月二十日以降參會するド士以下の勤務演習(甲種を除く)及簡閱點呼は本年に限り取止められた

猶太人の畫策

兵庫縣外人課は數日前から秘密裡に活動して居るが之は神戶在留猶太人を中心とする或種の畫策を探索した爲めで之を端緒に大活動をしたものである(神戶電報)

脫營して逃亡す

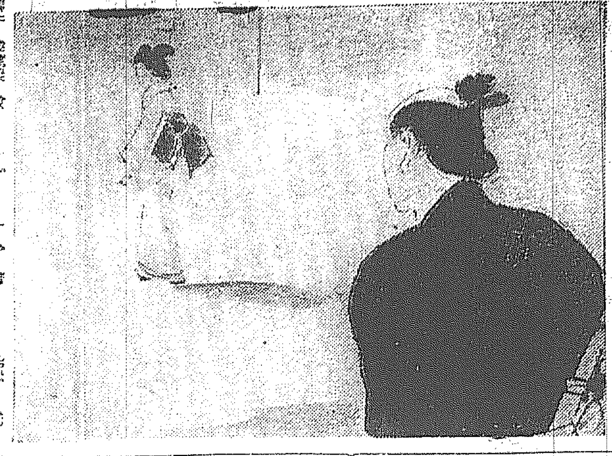
龍山師團工兵第二十大隊二中隊二等卒二木秋藏は二日の日曜に外出した儘歸隊せず逃亡したものらしい

月刊 洋酒・罐詰 行證 糖粉・官煙
釜山 Ⓔ あづまや 電話三五九番 振替京城三九一番 店
酒 精 燒酎 西貢米 碎米 砂糖 麥粉
釜山埋立新町 福榮商會
洋鐵 鋼鐵 道船舶 材料 其他工業諸器械 附屬品商 角野商店 釜山辨天町(電話二三一 振替京城二三九)
釜山商店案內
赤 赤塚呉服店
京城本町二
電話開通 本局 三九三六
赤
珍書目錄
無代進呈 新刊珍本 珍書 若き男女の喜ぶ珍妙な娛樂書數十種あり新聞名記入申込あれば郵送す
◎德島縣立江町 共進社
稻扱 斯界第一位 稻扱麥扱 敷島式 上敷島 說明書進呈 大阪北光大本商會 田所商店
特約店募集
結核專門 古賀病院 九州線鳥栖驛より四丁
りん病 自宅で人知れず秘密に治る良藥あり切手三錢送れ 名古屋市南かじや町 武藤龜吉
內科 小兒科 外科 花柳病 松本醫院 仁川宮町 電話二四五番
模範 全乳 東亞牧場 (電話五二番)
金性正確 製◀優秀 貴寶堂 裝身具製作 時計商 仁川本町四丁目 合名會社 糸岐商店
(內科)(外科) 岩田病院 附屬 沃度注射院 正五位勳三等功四級 岩田末彥
▲勸業債券の當籤▼ 東京債券株式會社
吸入瓦斯發動機 中古品在庫 大阪發動機會社製最新式 英國ナショナル會社製 英國フレミヤ會社製 石油發動機 大阪北區 太陽機械商會
若草町夜市開設 朝鮮京南鐵道株式會社
移轉公告 當會社東京支店ヲ東京市麴町區有樂町一丁目三番地へ移轉ス 大正十一年六月二十九日 朝鮮京南鐵道株式會社
種苗代價表 秋季西入說明附 御申込次第無代進呈 東京 日本種苗株式會社
開院廣告 私儀今般總督府醫院ヲ辭シ小兒科專門醫院開設診療ニ從事仕候間此段謹告仕候 大正十一年七月 京城壽町四十一番地 河野衞
萬年のみとり 南京虫取器 製造元 白銀屋商店

安中草三郎 第二十六回

思ひ當る事

猫遊軒伯知講演



藤『宗三の事で私も思ひ出しましたが、お父さまに今迄何の惡行もいたしませず、此の上不孝を重ねる樣なことがございましては子たるの道が缺けはせぬかと、それ許りが心配りでございます』孫『何に、お前は今晩に限つて妙なことを云ひなさるな、何も死んで行く身ではなし、心配も何もないぢやないか、大層顏の色が惡いがお前は風邪を引きでもして來はせんか』藤『イヽエ、今迄ぞ煩ひ一つしたことのない私、何で大病と噂などいたしませう、最早阿父さまも年取つて五十七歲、御養生一に遊ばして幾久しく御機嫌の御清を待たれますやうに、左樣なら御暇致します』と云つて立掛ります、孫『藤や少しお待ち、何ぞお前の身に變つたことがなうてはならぬ筈、今の口上は此の世の暇乞ひの言葉、親子の間柄何も隱すことは要らん、何う云ふ變事が起つたか知らんが、委しく話をして聞かしなさい』藤『イヽエ何も別に變つたことはないのでございます明日節句のお禮に伺ふべきでございますが、只今申し上げました通りの次第、家を明け兼ねます故節句を幸ひに今宵一寸伺ひましたのでございます、左樣なら阿父さま隨分御機嫌宜しう』と左も名殘惜さうに見返り／＼出て行く後姿を見送りながら 孫『何うも不思議だ、彼女に限つて不義をするやうな奴ではないが、何か夫と喧嘩をして取返しの附かぬ事を仕出來したに違ひない若し途中で間違ひでもあつてはならん』と金助を呼び 孫『金助や、今藤が出て行つたが、何うも樣子が變だから跡を尾けて參れ、途中で間違ひでも起すやうなことがあつてはならんから心して行けよ』金助『ハイ畏まりました、大層お顏色がお惡うございますから、御病氣でございますかと思はりましたが、イヽエ何も變つたことはないとの仰せ、併し旦那樣の仰せられます通り、何だか御樣子が變つて居ります、早速尾けて參りませう』とお藤の後から見え隱れに尾けて參りましたが、那奴途中で變つたことをする樣子もございませぬ、遠くもあらぬ雨漏の屋敷、てお藤は家へ入りました、ソットいて見ると夫婦差向ひでヒソ／＼をして居る處を見ると別に喧嘩をした樣子もございません『ハテナ何も變つたことはないが、此儘歸るもなもの』と金助は金切聲を出して、金助『今晩は、御免なさい』藤『誰いふ聲は金助ではないか』金助『ハイ金助でございます』藤『お前は私の跡を尾けて來たのかえ、今開けるからお待ちよ』金助『ヘイ旦那樣御機嫌宜しう』孫『オヽ金助か、今宵はまあ彼れ是れ子刻に近からうが、何しに來なすつた』金助『ハイ旦那樣の御傍しやいますには何うも御新造樣のお顏の色が惡いから、途中で若しもの事があつてはならぬ、尾けて參るやうにと斯う申しますので失禮とは存じながら見え隱れに尾けて參りました、其儘歸るのも如何と存じまして一寸伺つた次第でございますが、何うか變つたことがありますなら遠慮く旦那樣も御心配なすつて居らつしやいます故、何うぞ金助奴にお話しなすつて下さいますやう』孫三郎は笑みを含んで 孫『イヤ何も變つたことはない、藤は近頃機嫌になつてゐるからそれで顏の色が惡いが、親御樣にお案じなさらぬやう能う申して吳れ、何れ又私が伺ふから』金助『左樣でございますか、それではこれでお暇申します』と取つて返した我屋敷『ヘイ旦那樣只今歸りました』孫『何うした』金助『何も別に變つたことはございません恒川樣の仰しやいますには何れ又私が伺つて委しい話しをするから宜しく申して吳れと斯う云ふお話し、大層お睦じさうに話をして被居しやいまして少しも喧嘩をした樣な樣子はございません』孫『ハテナ其樣は何と心得て跡を尾けて參つた』金助『さう云ふ旦那樣は何と思召して尾けて行けと仰有いました』孫『何を云つてゐる年甲斐もない奴彼れの顏色は一通りならん血相、何か深い仔細があるに違ひない、それを看破ることが出來んやうでは貴樣は迚も出世は出來んな』金助『さう云ふ旦那樣もそれを看破ることが出來ませんやうでは、御出世は覺束きませんぞ』孫『コレ／＼金助、無禮なことを申すな』と互に樣子が分らず、孫右衞門は虫が知らすか騷ても聽附かれず床の上に起直り暫く考へて居りましたが、ハタと膝を打ち 孫『扨は久保田何之進は何う云ふ怨みがあるかは知らんが、常々藤を恥辱しめると云ふ事らの評判、明日の早登城を幸ひに途中に待受けて怨みを晴らさうと云ふ其の暇乞ひに來たのではないか、爺右衞門、拙者にも了簡がある』と何らん、よし／＼其儀ならば老ても孫か思案を定めました樣子。

電話開通 明治町三九二二番 ヨツメ號

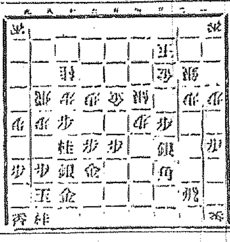
ハキモノはヨツメ號に是非御用命下さい

將棋新手合(五)

於東京日本橋區濱町三の四 將棋所

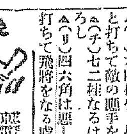
角香 (△六段)石井秀吉(東京) (▲二段)梨本重吉(東京)

(前號指手迄の局面) ▲持駒 梨本氏 步



▽吹軒 △九四飛▲六四桂(ト)△二五桂▲同銀△同步▲二四ル△同銀▲三六桂△三五銀左▲四四桂△同金(ヨル)▲七二桂ナル(チ)△四六步▲三六步△四五桂▲二五飛△三六銀▲四六角(リ)△二五銀▲七三角ナル△四七飛▲二四步△同金▲二六步△三六銀▲六二馬

薄田木七段講評 △(ト)六四桂少し早し單に角二五步と打ちて敵の應手を試みる處なり △(チ)七二桂なるは五二桂なる方よろし △(リ)四六角は惡し四一銀と單に角打ちて飛將をなる處なり



當局集金人に對する批難は吾人も同感して居たが、今度私設方面の電話の一部係附役は臨時來充欄を設けずで顧客の感情を害せず優る要領を得てゐる此の點で根本的人物の改造、徹底的獨占事に對する諸機關の一大改造を府民と倶に切望する(太平町一府民)▲金魚にシラミがわいて毎日三尾死にます驅除法はないでせうか(石川生)▲貴社が昨年金剛山探險に用ゐられし天幕の製造所と價格を(西小門山吉見)△龍山榮町秋山督次氏に照會して御覽なさい價格は大小や品に依つて違ひます(係)▲大田の大角力に州から團體で見物に行き吉宥の辨當に中毒して翌日約卅名の病人が出來た(被害者の一人)▲數月前から首の周圍に白ナマズが出來て藥で自宅治療中益々擴がり頭髮にまで侵しました(田舍の愛讀者)△白癬は犬猫羊豚家禽の如き動物より又は人より傳染する又患部の毛髮落屑等の附着せる器具は媒介物となる病原菌は同じでも寄生部位に從つて名稱は違ひ非常に根治し難いものですから次の方法を試みて治せざれば醫師の診察を受けなさい木寥兒硫黄軟膏各五、〇脂一五、〇一日一同指頭にて患部に擦入し歸り皆の都度患部は加里石鹸綿五〇、〇ナフトール二、五を混じたるものにて洗拭する(山田醫師)

七月五日(舊曆五月廿二日) 水曜日 甲戌 二黒 先負 定

▼四緑▲閑暇の調子に乘り過ぎては何事もすら／＼と捗る日 婚姻旅立吉 ▼五黄▲外の損失を招く ▼八白▲心に迷ひを生ずる事あり

處方を公開せる◎ミツワ家庭藥三十五方の内
感冒を治し解熱及鎭痛の効驗顯著なる
小平理學博士監督製劑

◎ミツワ解熱錠

主要成分(フエセナチン、アセチールサリチール酸、カフエイン) 定價(三十錠入金貳拾錢 百錠入金五拾錢 三百錠入金壹圓參拾錢)(詳細說明書記載)

適應 感冒、流行性感冒、急性及慢性關節レウマチス、筋肉レウマチス、種々の神經痛、以上諸病に因る發熱及疼痛、頭痛、齒痛、耳痛等。

感冒の爲に熱が出て頭が重く、鼻汁が多く出たり、咽頭が痛んだりするとき。又レウマチスに罹つて、關節なり筋肉なりが腫れて痛み、動かすことの出來ぬやうなとき又顏面や肋間其の他の神經痛に惱まされるときなどには、處方公開のミツワ解熱錠を用ふるに限る。本劑は其の名の通り、感冒やレウマチス及流行性感冒等の熱を解くのは勿論のこと、尚レウマチスや神經痛の疼痛を鎭めるもので、他の多くの解熱藥と異なり、胃を害ふことがないから、食氣を減らし惡心や嘔吐を起すやうなこともなく、而も身體を弱らせることもなく、奏効の確實な良劑である。

▼如斯人は◎ミツワ解熱錠を用ふべし▲

一、感冒に罹つた人
一、頭が重く又は痛む人
一、咽喉の腫れて痛む人
一、扁桃腺が腫れて痛む人
一、流行性感冒に罹つた人
一、氣管枝炎で熱ある人
一、肋膜炎で熱が出たり胸の痛む人
一、すじ白で腰の痛む人
一、關節部の腫れて痛む人
一、レウマチスの人
一、痛氣で腰の痛む人
一、筋肉の痛む人
一、神經痛の人

右の他呼吸器病に對するミツワ家庭藥四方

◎ミツワ祛痰錠

主要成分(抱水テルピン、吐根末、安息香酸アムモニウム、カコール、アルテア根末) 定價(三十錠入金貳拾錢 百錠入金五拾錢)

適應 急性及慢性喉頭加答兒、氣管枝加答兒、肺尖加答兒、肺結核、肋膜炎、其他諸種の呼吸器病の痰の出る場合。

▼如斯人は◎ミツワ祛痰錠を用ふべし▲

一、感冒で咳嗽や痰の出る人
一、喉頭加答兒で咳嗽や痰の出る人
一、氣管枝加答兒で咳嗽や痰の出る人
一、痰の出る人
一、肺結核や肋膜炎で咳嗽や痰が出しにくい人
一、總て呼吸器の病で咳嗽や痰の出るのを減らしたい人

◎ミツワ含嗽錠

主要成分(重炭酸ナトリウム、サリチール酸フエニール、クロールナトリウム、硼砂末) 定價(百五十錠入金參拾錢)

適應 口腔粘膜腫脹、口内灼熱、口臭、口内炎、咽頭疼痛、咽頭加答兒、齒痛、齒齦腫脹、齒齦炎、扁桃腺炎、熱性病等。

▼如斯人は◎ミツワ含嗽錠を用ふべし▲

一、口腔粘膜の腫れた人
一、口中に熱のある人
一、口の臭い人
一、口内炎の人
一、咽頭の痛む人
一、咽頭加答兒の人
一、齒の痛む人
一、齒齦の腫れて痛む人
一、齒齦炎の人
一、扁桃腺炎の人
一、熱のある病の人
一、傳染病を豫防したい人

◎ミツワ鎭咳錠

主要成分(メチーレンクレオソート、安息香酸カルシウム、フエナセチン、ブロームカンフル、アルテア根末) 定價(百錠入金七拾錢 三百錠入金貳圓)

適應 喘息、百日咳、喉頭加答兒、氣管枝加答兒、肺結核、肋膜炎等總て呼吸器病の爲咳嗽の出る場合。

▼如斯人は◎ミツワ鎭咳錠を用ふべし▲

一、喘息に惱む人
一、百日咳に苦む小兒
一、咳嗽の出る人
一、咳嗽が出て堪かれる人
一、喉頭加答兒の人
一、氣管枝加答兒の人
一、痰の稀れぬ人
一、肺結核で咳嗽の出る人
一、肋膜炎で咳嗽の出る人

◎ミツワ結核錠

主要成分(グアヤコール、燐酸キニーネ、枸櫞酸鐵、乳酸カルシウム) 定價(百錠入金壹圓卅錢 三百錠入金參圓卅錢)

適應 肺結核、肺尖加答兒、氣管枝加答兒、肋膜炎、腹膜炎、腸結核、腺病、百日咳其の他結核性の病症。

▼如斯人は◎ミツワ結核錠を用ふべし▲

一、肺結核や肋膜炎又は腸結核で
咳嗽の出る人 / 痰の出る人 / 熱の出る人 / 胸の痛む人 / 呼吸の苦しい人 / 寢汗の出る人 / 下痢する人 / 貧血する人 / 身體の瘦衰へる人

◆以上の他◎ミツワ家庭藥には左の種類あり◆

◎健胃錠 ◎消化錠 ◎制酸錠 ◎緩下錠 ◎止瀉錠 ◎解凝錠
◎驅蟲錠 ◎清涼劑 ◎人參錠 ◎痔方人參錠 ◎鎭部錠 ◎婦人湯藥
◎婦人坐藥 ◎治淋錠 ◎淋疾洗滌液 ◎點眼液 ◎鼻病液 ◎齒痛液
◎剛酸錠 ◎頑癬液 ◎蟲液 ◎養毛液 ◎腋臭藥 ◎湯布藥
◎治痒膏 ◎制痒膏 ◎凍瘡膏 ◎疥癬膏 ◎痔疾膏 ◎痔坐藥

(3-3)

小山田醫學士著 家庭治療法(全一冊) 郵券にて金五拾錢を拂込まれば送呈す。

全國到る處の藥舖其他にて取次販賣す。最寄に取次店なきときは本舖より直送す(郵券代用不苦)。取次販賣簡易。副業として確實適當。賣品目錄及取次販賣規定申込次第送呈。

振替貯金口座東京七一〇 ミツワ石鹸發賣元 東京橋町 丸見屋商店

ミツワ家庭藥は三越呉服店藥品部を初め各大雜貨店藥品部にても販賣致居候

一番よくきく

日ヤケ止は クラブ洗粉本店謹製の

クラブ美身クリーム

此のクラブ美身クリームは素顏の美を增し白粉の附を良くする品質第一のアレ、日ヤケ止にして畏くも

皇后宮職御用品

たるの光榮を辱うしつゝあり……

優良な技師に依て作られた優良な品

御園白粉

大變な違ひです……………

普通の白粉は殊に鉛白粉ですこし少し永く使ひ續けますと、顏に白粉焦が出來たり、肌に斑紋が現はれる事が御座いますが、純無鉛の御園白粉のみは使へば使ふ度に肌理が細かく滑かになるのみでなく、程經てから御覽になりますと、御自分でも全く驚く程色が白く艶々した美しさになります。

御料御園白粉本舖 伊東胡蝶園　御料御園白粉發賣元 丸見屋商店

一七六

上半期朝鮮財界（上）

概して平穩＝前途悲觀要無し

金融界は平凡　銀行業績良好か

上半期に於ける財界の趨勢を見るに、初期は事業資金の需要漸次減少を示せるも他面に於て整理及び救濟資金の需要增加すると共に金融は益々硬化するに至れり即ち銀行業者の

貸出放漫に 流れたる結果は財界破綻と共に事業資金の大部分が固定し爲に企業資金及び融通資金の需要減少に伴ふ遊金に依て今日迄推移し來れるものなるが此間銀行も金利機關たる性質上努めて此種遊金の利用に苦心し公債及び優良證券に投資したる傾向あるも右非の映縦以來銀行は益々緊縮方針を執り一般に回收に力を注ぎたるが如く內地惡化の影響に依り朝鮮銀行券の發行高は逐月減退一時は一億圓臺を割れとなり支店銀行は毎月三百萬圓以上の資金を內地に移送し一般に緊縮步調を辿りし爲め手許資金は著しく增加せし模樣あり金利を通じて金利は相當高步を維持したるも四月上旬內地の大勢に順應して預金利上げを實行したれば利鞘は必ずしも大なりとせず大體より見て各銀行業績は稍理想に達せざるも不良貸出整理し且つ

長期物を避け 目先事業の投資以外は手控へ勝ちなりしため自然回收良好にして相當の程度を維持し株主配當の如きも前期同樣繼續し得べく殊に殖銀の如きは勸業金融の增大に伴ひ相當利息收入の增加あり地場銀行の如きも現狀を以て推移せば下半期は格別悲觀を要せざるが如きも投機熱減退と共に一面證券株の値下がり影響は相當免れざるが如し

綿絲界底堅し

朝鮮は押目待ち

三品市場は昨年十月最高値を現出したるが同月下旬生糸價暴の一部崩壊せられ次いで十二月に入るや右價暴の金融を見るに至りしより玆に十月の最高價に對し反落狀況を呈したるが

一般の觀察 は容易に見込みも持續し來りしも三四月に入りてより增產と財界不況に關する觀測に相場濃厚となり相場は稍續き漸落步調を見せたり五月に入りてより天津、香港等より比較的大口の注文相次いで來り在荷は始めて減少の傾向を示したる一方一般外國貿易は六月上旬より些少なれど出超に轉じたると共に米綿作柄悲觀の入電により市況漸やく一變し漸次上向步調を取るに至れり、朝鮮に於ては昨年十月の落以來一般に投機的取引を排し實需方法による範圍內のみ行はるゝに至り

先物の仕入を なせる商店無の有樣なれば秋期の需要に對しては何等の手配りなき模樣にて之等は孰れも少しにても押目あらば買付をなさんと策構へ居れば相場は底堅の模樣なり、但米綿作柄著しく見直すに至らば或は多少の變動を見るやも知れずと

各地方繭相場

總督府へ入電左の如し

▲七月一日　慶南居昌に於て二等繭一石（乾繭）に付交白繭八十八圓の割にて總數量百石の取引ありたり

▲一日　黃海南川に於て二等繭一石（乾繭）に付交白繭九十一圓二十錢の割にて總數量五石の取引ありたり

▲二日　京畿龍仁に於て二等繭十貫（生繭）に付交白繭九十二圓日本種八十五圓の割にて總數量八百五十四貫の取引ありたり

▲一日入電京畿抱川に於て二等寺繭十貫（生繭）に付第一回交白繭八十五圓日本種七十八圓七〇錢の割にて總數量一千三百三十三貫第二回交白繭九十圓六十錢日本種八十四圓の割にて總數量五千六十貫第三回交白繭八十八圓日本種八十一圓の割にて總數量二千二百三十三貫の取引ありたり

貸出增加

六月末京城金融

六月末現在に於ける京城組合銀行預金合計は六千九百十八萬六千八百四十四圓貸出合計は七千八百七十五萬四千八百五十一圓にして之を五月末現在に比すれば預金に於て四百十七萬七千餘圓の減少、貸出に於て六百八萬六千六百餘圓の增加を示せり卽ち六月末現在次の如し

▲預金

定期預金	三二、一八七、一七八
當座預金	一一、九六一、九四九
特別當座	一三、〇七〇、五二四
諸預金	一一、九六七、一九三
合計	六九、一八六、八四四

▲貸出

貸付金	四七、七〇六、五九七
當座貸越	三、八〇九、二七九
割引手形	三六、九六九、九四八
荷爲替手形	二六九、〇二七
合計	七八、七五四、八五一
有價證券	二〇、三三六、二六九
預ケ金	一、八四一、一六二
金銀有高	三、九二二、三五二

右預金並に貸出の消長を見るに本年三月末に比し定期預金、特別當座に於て著しき增減無きも當座預金に於て約百萬圓諸預金三百餘萬圓の減少を示せるが通じて月末關係に依る國庫預金の移動にある如し貸出しは先月末に比し當座貸越し七十餘萬圓、荷爲替手形十餘萬圓の減少となれるも割引手形に於て約八十萬圓の增加及び貸付金に於て六百萬圓の激增を示せる注目に價す主因は月末關係の資金移動にあるも殖銀の水利資金其他の貸出增加も其一因と見るを得べし

○鐵下旬在米貨

六月下旬末に於ける鮮鐵在貨は南行五、一〇八噸北行三、〇〇九噸合計八、一一七噸前旬に比し四〇六噸を減少したるが品種別數量及び之が增減は別記の如くにして木材砂利セメント石炭等の相當の手續りを見たるも米穀は先高を豫想し越で未だ大なる荷動きを見るに至らず概して當時の需要一巡の觀を呈し結果不況裡に越月したり（△印は減を示す）

品名	屯數	前月比較
大豆	四〇二	七五
米	七九四	△一六八
粟	五二	五二
麥	一五六	一二三
雜穀	二七	△五五
野菜	四八	四八
果物	三	△二
木材	一、三三四	一二一
薪炭	二二五	△六四
石炭	四六八	△一一四
石材砂利	一八九	一三七
鑛石	七〇二	
鹽	二六	△六一九
鹽干魚	七二	二五
豆粕	△	八六

機械學會觀察日程

機械學會觀察團一行三十一名は五日午後七時五十分南大門驛着入城めの筈なること既報の如くなるが一行の京城觀察日程左の如し

▲七月六日午前八時ホテル發總督府訪問商工京城工業兩校觀察、總督邸午餐會昌德宮拜觀、夜久保理事晩餐▲七月七日午前八時五十分仁川發、京管局訪問、同午餐觀參觀午後四時半より工政會講演會七時より同晩餐會▲七月八日昌德宮拜觀京城工業兩校女子高普同附屬女子普通校參觀午後四時半より工政會工場水利鐵道校觀察、夜久保理事晩餐▲七月八日昌德宮バコダ公園等參觀觀察商品陳列館觀察午後十一時十分南大門發平壤に向ふ

麥粉	九	九
砂糖	三	三
綿織物	一	△五一
セメント石炭	四四五	一五
金屬製品	六六	三六
捆包類	一六二	△二一
石油		二
食料品	二	△四四
飲料品	六	二〇
綿糸	二〇	△七
綿	一一	一七
肥料	七〇	△三〇
其他	一、三三〇	一三八
社用品	一、五九四	△四〇六
計	八、二一七	△三六
外省線行		

對臨時總會協議

京取市場にては三日正午より事務所樓上に於て重役會を開催し四日の臨時總會に關する重要事項に付き協議したるが一方臨時總會開催に際し大株主たる古城、山口、原の三氏は三日午後六時より某所に於て改新派と會見臨時總會に對する協議を爲したりと

商品市況（二日）

綿絲布（手堅し）兩三日來の降雨にて各地共一息の模樣にて雨上り後の一覽行を期待し氣配手堅し其の成行相場左の如し

粗布一三エ一二百八十八圓九龍二百七十七圓大エ一二百六十七圓金剛山二百四十八圓金閣二百卅七圓双鶴百八十五圓細布飛大十三十三圓八十錢共榮島十二圓八十錢晒金巾金雞十三圓八十錢進軍十四圓卅錢綿糸扇面十六二百七十圓双女十六二百六十圓晒木棉竹一圓八十錢

麥粉（鎭南浦）當地製粉市況は一般實需筋の買進まぬ爲氣配依然として弱く一袋二圓四十錢龍四圓五十錢六十錢双喜四圓十錢强鶴二圓四十錢の何れも軟弱なから保合相場なり

雜記帳

▲二日夜入城した竹內商銀社長曰く世間では自分の來鮮が京取市場の改革に關係ある如く誤解してゐる向きもあるが自分としてはそんな野心は無い▲每月一回來鮮して市場の業務を見ることになつてゐるので今度は場合が場合とて疑問の眼を注がれたかも知らぬが京取問題に對しては何等の交渉も受けた事が無い▲一部には鮮本大日氏等を排斥の口實を設けて改革派から何等の交渉も受けた事が無い、隨つて飽迄も立つて市場の發展に盡したい、自分は斯う云ふ有力な人々の援助して其衝に當らしめた方が市場の得策であると信じてゐる、京取市場の前途には何時までも自分は總始一貫、飽迄局外に在て平和の爲めに盡したい考へだ

朝鮮銀行券（一日）

發行高	九五、二九四、四八四
正貨準備	三六、〇七四、三五六
限外發行	九、二三〇、一二七

內地金利（一日）

	東京	大阪
コール	二、〇〇	二、〇〇
無條件	二、三〇〇	二、〇〇〇
翌日拂	……	二、三〇〇
月越物	……	……
六十日物	二、五〇〇	二、四〇〇
手形割引歩合	二七、〇〇	二四、〇〇〇

株式

現株市場出來值（三日）

銘柄		前場 今週物	前場 來週中	後場 今週中	後場 來週中
京取	寄	七四·五〇	七四·六〇	七五·六〇	七五·八〇
	引	……	七五·二〇	七五·七〇	七五·八〇
仁取	寄	一二九·〇〇	……	一二九·〇〇	……
同新	寄	六二·五〇	……	六二·五〇	……
鮮銀	寄	九五·八〇	……	九五·八〇	……
同新	寄	三三·七〇	……	三三·七〇	……
殖銀	寄	四九·七〇	……	四九·八〇	……
同新	寄	……	……	……	……
實銀	寄	一三·〇〇	……	一三·九〇	……
商銀	寄	四七·〇〇	……	四七·〇〇	……
同新	寄	三三·三〇	……	三三·三〇	……
漢銀	寄	三九·五〇	……	三九·五〇	……
同新	寄	八·〇〇	……	八·〇〇	……
韓銀	寄	四四·五〇	……	四四·五〇	……
東拓	寄	三二·七〇	……	三二·七〇	……
同新	寄	二五·五〇	……	二五·五〇	……
鮮土	寄	二六·九〇	二六·五〇	二五·〇〇	……
	引	……	二六·四〇	……	……
朝紡	寄	……	……	……	……
滿毛	寄	一三·〇〇	……	一三·〇〇	……
京電	寄	四六·〇〇	……	四六·〇〇	……
同新	寄	四八·〇〇	……	四八·〇〇	……
電興	寄	二七·七〇	……	二七·七〇	……
朝紙	寄	……	……	……	……
朝郵	寄	三三·七〇	……	三三·七〇	……
殖鐵	寄	七·〇〇	……	……	……
中鐵	寄	二五·五〇	……	二五·五〇	……
滿鐵	寄	一〇七·〇〇	……	一〇七·〇〇	……
同新	寄	三四·〇〇	……	三四·五〇	……
東亞	寄	……	……	……	……
同新	寄	二一·五〇	……	二一·三〇	……
京信	寄	六二·一〇	……	六二·三〇	……
同新	寄	三一·五〇	三一·八〇	三一·八〇	三一·八〇

乙の部

銘柄		前場		後場	
安取	寄	三七·五〇	……	三六·〇〇	……
釜取	寄	一三·〇〇	……	一三·七〇	……
大新	寄	八四·五〇	……	八四·五〇	……
上取	寄	四五·〇〇	……	四五·〇〇	……
新東	寄	九九·〇〇	……	九九·〇〇	……

短期取引

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	……	……	……	……
	後	……	……	……	……
仁取	前	……	……	……	……
	後	……	……	……	……
同新	前	六一·七〇	六二·四〇	……	……
	後	……	……	……	……
大新	前	八四·八〇	八四·八〇	……	……
	後	八四·八〇	八五·〇〇	……	……
滿毛	前	……	……	……	……
朝紡	前	……	……	……	……
亞新	前	二一·五〇	……	……	……
	後	二一·五〇	……	……	……
拓新	前	……	……	……	……
安取	前	三七·八〇	三八·〇〇	三七·八〇	……
	後	三七·六〇	三八·〇〇	三七·七〇	……

出來高

甲 部	一千五百九十枚
累 計	十三萬一千六百十枚
乙 部	九十枚
累 計	一萬四千百七十七枚
短 期	九百九十枚
累 計	五萬四千百二十枚
短期日步	

	京取	仁取	同新	大新	滿毛
	……	·七〇	·四〇	·七〇	逆一〇
	朝紡	亞新	拓新	安取	

東京現株

銘柄	三日前場	三日後場
鮮銀	九四、〇〇	九三、八〇
同新	二四、〇〇	二三、八〇
東拓	五二、八〇	五二、六〇
同新	二五、八〇	二五、三〇

大阪株式

銘柄	三日前場寄付	三日後場大引
滿鐵	一〇七、〇〇	一〇七、〇〇
同新	三四、〇〇	三四、〇〇
殖銀	四九、七〇	五〇、〇〇
同新	一三、〇〇	一三、〇〇
東株	一二〇、七〇	一二〇、〇〇
同新	九九、五〇	九九、三〇
運取	七三、〇〇	……
滿毛	……	……
朝紡	一七、五〇	一七、八〇

銘柄	三日前場寄付	三日前場大引	三日後場寄付	三日後場大引
大株	一二八、一〇	一二七、〇〇	一二六、一〇	一二六、九〇
同新	一〇八、一〇	一〇八、〇〇	一〇八、二〇	一一〇、〇〇
郵船	九九、五〇	九七、六〇	九七、三〇	……
同新	三八、四〇	……	……	……
商船	四八、二〇	……	……	……
同新	一三、一〇	……	……	……
鐘紡	三二〇、一〇	三一八、一〇	三二〇、四〇	三二一、二〇
同新	三一〇、三〇	三〇九、一〇	三一一、五〇	三一一、九〇
東紡	一三一、七〇	一三一、〇〇	一三三、九〇	一三三、七〇

大阪延取引

○三日前場

銘柄	寄付	大引
大新	九四、八〇	九五、〇〇
鐘新	三〇七、〇〇	三〇七、五〇
天取	……	……

○三日後場

銘柄	寄付	大引
大新	九四、九〇	……
鐘新	三〇八、四〇	……
天取	……	……

安東株式

	寄付	大引
○一日後場 安取 當	二七、八〇	二七、七〇
先	二七、九〇	二七、八〇
○三日前場 安取 當	二七、六〇	二八、一〇
先	二七、八〇	二八、一〇

前場無活氣

市場益々閑散

一昨後場閑散無活氣に打止めたる鮮取株今朝は大阪大新の變らぬ移り乍ら動機待の人氣は京取臨時總會を明日に迫りいくらか先相場を見せ多少の動きを思はせたが人氣は依然不活潑にて見送り多く自足しき仕手は全然姿を見せず、厚濃原なる閑散を示し京取は小高く其他は閑散保合裡に大引せり即ち京取は今週六十錢高の一本來週短期共に出來ず同新は今週七十錢安來週出來ず短期は前出來値より四十錢安京信は今週前出來値より十錢安來週は十錢高安取は今週保合來週出來ず短期は十錢高來週出來ず大新は今週五十錢高來週出來ず短期は前出來値より四十錢高七十錢高

後場京取高

・諸株は依然閑散

後場は前場京取小高く諸株保合裡閑散に打止めたる機先裏外底弱く人氣は買に機變りの模樣にて買氣崩・臨時總會前振相場の小活氣を呈し京取京信新高く其他は依然保合裡閑散に大引せり

京取 は前場小高き乍ら後場は何となく底強く四日の臨時總會を前に買氣崩し諸所臨時總會の先眼した期ち今週は七十五圓ドタと鼻しを十錢高に寄付三十錢と鼻騰し二の廻りは一の廻り多少の行過思ひに變戒して出來ず三の廻り七十錢と鼻騰して一圓二十錢高に引來週は七十圓八十錢と六十錢高に寄付九十錢と鼻け二の廻り値あり三の廻り八十錢と押し六十錢高に引

仁取 は京取小活氣を呈したるも依然人氣乘らず今週三十九圓ドタと保合に寄り一圓五十錢短期出來ず同新は今週六十一圓五十錢と保合の一本にて來週出來ず短期も出來ず

京信 は依然買氣なく六十二圓十錢と保合の一本に十錢と鼻騰に來週出來ず今週一圓九十錢高に寄り付一本にて大引出來ず一圓ドタと鼻高に寄り付二十錢と押し二十錢と十錢高に押し二の廻り二十錢と返し二十錢と返して四十錢高に引

安取 は京取の新等活氣付けるに總會後の新語間題を無關心に今週は皮肉に二十七圓ドタと十錢高に寄り付一本にて來週出來す短期は二十七圓八十錢と十錢高に寄り付九十錢と返し八圓ドタと上げ十錢高に引

大新 大阪の變らざるに今週に寄りの一本來週出來ず短期は九十四圓七十錢と十錢高に寄り五圓ドタと上げ四十錢高に引

京取小高し

場面依然閑散

京取株は一昨後場底固き相場乍ら殆んど極度の閑散に打止めたる氣先京取臨時總會も翌日に迫れる事とて多少の人氣新氣を呼び所場の見せるなら人れたらへ氣は依然活氣無くんば見送りか倘而しく目足しき仕手も現はれず爲めに今朝はマバラの買ひに今週十錢かに二十五錢今週は七十四圓五十錢と十錢高に寄り付いたが跡聲戒見送り人氣濃厚にて二の廻り三の廻り共に出來ず來週は七十四圓九十錢と三十錢高に寄り付八十錢と押し二の廻り八十錢とありて九十錢と上げ三の廻り五圓ドタと十錢と鼻騰して六十錢高に引

京信軟弱

京信は京取小高きも買氣は依然付かず今週六十二圓十錢と前出來値より十錢安に寄りの一本にて來週出來ず短期も出來ず

仁川米豆取引所仲買人

㊅仲買店

店主　堆　浩

電話　一三一〇番　一八二番

安取保合

安取は諸株の不勢と今後の事が案じに活氣無く今週二十七圓五十錢と保合の一本來週出來ず短期は二十七圓八十錢と保合に寄り七十錢と押し八十錢と返し九十錢と十錢高に引

二十錢安の一本にて來週は出來ず同新も今週二十一圓五十錢と前出來値より十錢安付跡出來ず短期は二十一圓八十錢と十錢高に寄り一本にて迷不勢に引

京城市場受渡高

京取市場今三日受渡し高は株數三千三百五十枚金額十五萬六千圓にして前週に比し株數百四十六枚金額七萬八千八百六十圓を減少せり其受渡株數及金額左の如し

銘柄	株數	金額
京取	一、二三〇枚	九〇、二八〇圓
京信	一〇〇	六、二〇〇
同新	一、四〇〇	三五、〇八〇
釜備	二二〇	二、七二〇
仁取	一〇〇	一、三八〇
鮮銀	一六〇	四、〇四〇
同新	一七〇	一五、〇八〇
殖銀	五〇	二、五〇〇
同新	四〇	二、二〇〇
商銀	二四〇	九、二〇〇
朝土	一〇	七〇〇
合計	三、三五〇	一五六、〇〇〇

株界小言

最近內地金融界は既に金利の引下げ及組商市場は實行の結果として外債は左に入せんとするの傾向を見せ低利內地の前途は一層の金融の發展を呈し益々樂觀の念を強むるの情勢を來しつゝある▲更に倫敦銀行團では近く日本公債約一億圓の買入れを行はんとする形勢があると傳へられて居るが要するに近き前途は內外金利の暢寄せとなるべきもので此點より見たる株界の前途は何等の悲觀を要せない結果となるのである▲併し一面弱氣筋では米國に於ける炭坑夫及び鐵道工場罷業問題の前途を顧慮し最近倫敦市場に於ける石炭株の暴騰を齎らしたが是れ等の原因に外ならぬものとして只管將來の材料となしつゝあるものゝ如くである▲過般の安取株主總會の無効其他刑事問題を提げ辯護士を直に善民を訴訟代理人として愈々訴訟を提起すべく三日夜川渡安東に急行の豫定である問題が今後如何に展開するかは財界不況の今日注目に價するものがあらう

中限玉凭れ平

中限に對して强氣一派より時々防戰的の買物を注いで居る其の割り反騰に鈍き感じがあるのは小口筋の買き嫌ひがあり戾りを待つ賣方玉力の⑬が依然大玉が多いのと賣方主力の依然大玉の多いのとで買叩かんとなす方かち一巡するまでは今一段の玉凭れは免れ難い殊に④を中心とした發會と同時に先限の買主力も⑬の前の保合で値抑へ

米況（三日）

仁川期米

前場中安牽制

休日前阪地の手堅き移りに三十五圓四十八錢と反撥し六錢と氣丈に打止め休日中の快晴と雨量不足に今朝は今一段の高値を豫期されしか立會前俄かの雷雨にて買氣を殺がれ當限は中阪地入氣未著なりしも三十四圓八十錢と一丁高に始め先限は三十五圓四十五錢と一丁安に寄付たり

第二節 當出來ず大阪天候雷雨に寄付三十八圓三十九錢と二十二丁安を入れ中七十錢より六十四錢と叩かれ入五錢と不勢を示し先三十三錢と叩始め五錢と押目待ちの買ひに小戾しくたるが跡買氣薄く二十六錢と叩かれ

第三節 當三十三圓八十錢中六十錢より六十錢と小口の投物に下達へ八錢と頭重く引

第四節 當出來ず中六十錢より五十錢と次第押りに先二十錢よりひ先三十錢と大阪跡四十錢の小戾しに始めしも買氣引立たず二十八錢と引

第五節 當出來す中五十錢と小締りに先二十七錢と不勢を辿りて引

第六節 當出來す中五十錢より⑬の投物に四十錢と押し三錢と更に不勢を辿りしかは先二十五錢より七錢と小締りせしも忽ち四錢と叩かれて引

第六節 當出來す中五十錢より⑬の買小口投物現はれ四十五錢と押し二十四錢より二十四錢に始めしが中限の不勢に押側され十七錢と掛け八錢と不勢裡に引

活氣を殺かる

休日前は待ちに待つたる慈雨の襲來と新雨の機會に場面緊張したが今朝は既に雨相場一巡と見做された後は支けに中分なき雷雨にも目立つた賣方買物を試み向聯がなく阪地の不勢に伴ふ一方買方としても今朝は防戰の態度を採り双方共氣乘薄にて相場も保合の儘大引せり

後場跡聰り

第一節 當出來す中三十四圓四十錢先五圓〇六錢と十三丁安に寄付

第二節 當出來ず中四圓四十錢より四錢と締り四十二錢先五圓元錢より二錢と弛み十一錢

第三節 中四圓四十錢の寄比め先五圓十錢より二錢と締り〇九錢引

第四節 中四十二錢より四十九錢引公定四十二錢先五圓十錢より四錢

第五節 中四十五錢先五圓二十錢と締り三錢引より十六錢と押し二十七錢と返し二十六錢引

○三日前場

	三日前場	三日後場
寄付	三五、四五	三五、〇六
止め	三五、一九	三五、二六
高値	三五、四五	三五、二七
安値	三五、一七	三五、〇二
○前場公定値		▲後場公定値
一節	三五、四五	三五、〇六
二節	三五、三〇	三五、〇七
三節	三五、三〇	三五、一〇
四節	三五、二四	三五、二二
五節	三五、二六	三五、一二
六節	三五、二〇	三五、一七

限月		
取組高（當限・中限・先限）	二千四百石・二萬〇四百石・一萬八千百石	
値段（當限・中限・先限）	三三、八五・三四、六五・三五、三四	
出來高	十二萬千八百石	
累計	一〇二、七九〇〇石	

米界閑餘

今朝の降雨は一時的の感じはあつたらしいが、雨は短時間ながらも當業者の觀測は此邊一巡と云ふ所で相場も此邊一巡とするが故に今度は米其物の事柄に就いて批判考慮せねばならぬ事になるが農家は待ち焦れて居た慈雨に稍附けを急ぎ鼓手持米を賣出す處の騷ぎでないのか其れ共出過ぎた結果が産地からの賣物は相變らず皆目の姿だ▲其れが爲めに正米は依然手堅く持合ひ一雨降つたら安い原料が仕込まれると待惰むで居た精米筋は待ちぼけと云ふ體である▲之れではいくら弱氣が喜雨を着に宣叩いても今さら手輕く崩れないのは當然で奧地からの狀報に依ると雨不足で未だ植附けの出來ない處が多い位いか植附けの最初にケチの附いた今年の米であるから略ぼ作柄の見當が著く迄は迂かり米が手放なせぬと云ふて居る農家が多いとか▲其處までお百姓が今年の作柄に氣を病んで居るとすると當面の空模樣にのみ重きを置いて賣込むのも不安心なものだが物價調節の聲が高まりつゝある今日摑り米のみが農家の賣惜みに支配されるどうか餘り躊躇の爲めに好箇の賣場を取り逃がす樣な事に終らねばよいかと氣遣ふて居る

買方主力自重

頃日來時々潤ひはあつたが久しき旱天續きの揚句丈けに正米界には比較的反撥薄にて內鮮共に依然産地よりの出廻り稀薄を告げ唱へも區々の人氣であつたが今朝は重ねて殺盆の雨を得旱水不足の案じは愈々薄らいだ模樣にて賣方にも筋立ちたるなれる利日薄く後場は三十五圓〇錢に込み十錢高を採み合つて不勢を示した手口の現はれて阪地の手堅き側其の後と反して買方主力は自重警戒の振合と爲り際阪地高を呼けて二十六錢と引

京城穀物

正米現物

雨量不足と天候氣迷ひに混沌たる相場の前途は全鮮の低落として雨氣が懸念もあり手持筋は眼先成行き傍觀の態度らしく市況は單に氣安といふに止まりて相場は三等合格三十四圓見當、上物三十二圓並三十一圓見當の持合ひを唱へられ玆農繁出廻り薄の氣樣へ旁下邁りの狀態なり

延 双方氣迷ひ傍觀の折柄乘り出し人なく八米三十四圓九十五錢の一本値に打止めなり

步み 八月未限三四九五 日午後八月中限三四、八一 ▲八月末限三四、九六

○七　八三　九九

	限月	寄
五節	三五、四〇	
六節	三五、四〇	
七節	三六、三九	
八節	三六、四一	
九節	三六、四一	
十節	三六、四二	

先寄	三節	四節	五節	六節	七節	八節	九節	十節
三八、三九	三五、三六	三四、三三	三四、〇	三三、九	三四、一	三四、一	三四、一	三四、二

仁川正米

休日前の雨には反響薄かりし正米も今朝の雨によりて愈々買入の氣を挫き賣物薄なからも三四十錢安の三十三圓八九十錢見當を唱へ小口商談纏りつゝあり

釜山正米

內地期米安なるも市場品薄の爲め人氣强く數良都三十五圓十錢神力種三十四圓七十錢にて四千石の商內ありたり

群山正米

延　八月中限三十五圓四十二錢より二十錢八月末限二十五圓九十五錢より八十錢

大豆　出廻り薄の爲め强含みにて十七圓二十錢を唱へ居れり（三日）

天候晴

七月末限三十四圓三十錢八月中限四十四圓七十五錢現物三十四圓出來高一萬七千七百石（三日）

東京期米

	三日前場	三日後場
寄付	三九、一九	三九、四八
二節	三九、二〇	三九、三〇
三節	三九、三九	三九、四八
四節	三九、三五	……
五節	……	三九、四〇
六節	三九、二九	……

仁川米豆取引所仲買人

㊊ 坂倉仲買店

電話　六五〇番　三五五番

…有價證券現物賣買…

大阪期米

	三日前場	三日後場
當寄	三六、九四	三六、五八
止め	三六、五三	三六、六一
中寄	三七、七五	三七、八四
止め	三七、六一	三七、四一
先寄	三八、三九	三八、三五
二節	三八、三九	三八、三五
三節	三八、三六	三八、三九
四節	三八、三五	三八、四〇
五節	三八、四〇	三八、四七

仁川米豆取引所仲買人

㊁ 布井仲買店

電話　二六四番　五三三番

兵庫期米

	三日前場	三日後場
寄付	三八、〇六	三八、〇五
止め	……	……

下關期米

	三日前場	三日後場
當限	寄 止	止め 寄付
中限	……	……
先限	三八、元	三八、元

各地期米

○一日前場止め

東京	三九、三一
兵庫	三八、二〇
桑名	三七、九〇
熊本	……
大阪	三八、六一
下關	三八、七〇
名古屋	三八、二四
金澤	三七、四六

大阪三品

○三日前場寄付		○三日後場	
七月限	三四三、四〇	七月限	三四二、七〇
八月限	三四九、七〇	八月限	三四八、〇〇
九月限	三五二、〇〇	九月限	三五〇、三〇
十月限	三五三、一〇	十月限	三五一、六〇
十一月限	三五三、五〇	十一月限	三五三、〇〇
十二月限	三五三、五〇	十二月限	三五二、〇〇

健康保全の靈器輕便オゾーン吸入器

オゾーンパイプ

萬圓の貯金は誰れでも出來る　本器により禁煙の實行易々たり

敷島拾個代で健康の道程に入らる

一經濟と健康の幸福は本器の常用により味はる

一たばこ代用とて馬鹿にはならぬちりもつもれば山のたとへの通り

一毎五圓餘り費代を貯蓄とせば一生の間には元利積りて萬圓に近き多額の貯蓄が出來る

一喫煙の損害は物質以外失ふ處のものも又莫大なり

一日を躊躇せば一日の損あり後と言はず今直に斷行あれ

一本器は外出時に於ける好適の衞生器なり

一オーゾンは構造簡單巧妙にしてオゾーンの適量を吸入され且つ香味料の裝置により喫煙の代用となり又夏期中は殊に口中香狀として好評あり

一本器は現代物理化學應用の極致を極めたる權威品にしてハッカパイプ等の比にあらず

一實驗家の醫狀當報告は毎日の如く累積しつゝあり

一オゾーンの醫治的効果　酸化殺菌力頭大、人體細胞の新陳代謝を旺盛にし、頭腦明晰ならしむ、赤白血球を增加す

呼吸器病一切、血液の不潔より來る諸疾病ニヤモノあり　ハタ印と商號に御注意

定價　一改良パイプ特品五パイプサック香味共一組一圓五十錢、二圓、三圓、五圓以上

結晶の代りに液體オゾーン附は各號三十錢增（五箇月分）

箱型醫師用　家庭治療器界の權威

オゾンテルミー

紫光線電波治療器

故障絕無　使用時間數時間

本器は從來の醫型と異り聊かの無理なく器電池其他の一部を箱中に收めあるを以て從來のものとは比較になりませんつ使用し且つ差支なき無比の完全器であります

型は特價二十五圓と四十五圓備品となり

病院療養用

特効　オゾンバスター　○いんきんには一等　○じゆくにすぐきく

本器一臺の備付は醫師に用なしと迄言はるゝに至れり

仙藥効な方は是非一度御試しくださいきつと驚かれます

大阪市機械交叉點東入

オゾーン發賣元　大阪　東京　合資會社オゾーン商會　電話北二〇三八　振替大阪四〇三五九

朝鮮京城本町一丁目　特約店　代理店

朝鮮醫療器　特約販賣店　電氣器店

時約販賣店　大阪東京三越白木屋其他全國有名藥店賣藥店

忠北清州椒井の靈泉

李王家　總督府　御用

天然サイダー　天然炭酸水

●五百年來の靈泉にして夏季朝鮮人の百里の道を遠しとせず服用し、特に李朝四代の世宗王及び七代の世祖王に於かせられても、わざく鴐を枉げて此の靈泉を賞用せられたる等歷史上著名の藥効ある靈泉を最新式の機械により瓶詰したるものにして數あるサイダー炭酸水中卓越せる品質と天然の藥効とは決して他の追從を許さゝる品是非一本の御試用を＝（卸小賣致します）

中央試驗所に於ても前後九年に亘る試驗の結果其卓越せる品質を認められたる品

天然サイダー　天然炭酸水　發賣元　京城太平通り

合資會社　京日代理部

電話本局長二七〇九番　二七四八番　振替京城三〇〇番

名酒　色と云ひ香りと云ひ味と云ひ一点申分のない

澤之鶴

（京城長谷川町佐藤牧商店）

石崎株式會社吟醸

京日案內

五號活字十六字詰五行一回金壹圓五十錢匿名ハ壹回每ニ貳拾錢增料金ハ前納ノ事

尋犬 白と黑の斑點尺五六寸位毛短く尾長し去年十二月生の雌仔犬右御心當りの方は御知らせ願ひます相當謝禮致します　本町　石川

讓店 明治町目拔の場所道具一切格安　希望の方は社內へ

貸地 住宅用三坂通鮮銀舍宅西側約三千坪二十坪以上百坪內外分讓付す借地申込七月五日迄　電話本局六〇九番ノ二　吉田

恩給 年金退職料扶助料即時立替公債及ビ軍事賜金保管通帳有價證券買入レ　京城古市町三五番　朝鮮農林株式會社　江州屋本店假營業所

觀相 從五位勳五等（前福）酒井三郎太　京城本町五丁目八十一番地　石脇子先生直傳

給仕 入用但し內地人十五歲以上十八歲以下の男子希望者は履歷書持參本人來談　京城黃金町二丁目百六十三　明治生命京城出張所

運轉士 吸入瓦斯發動機に經驗ある人高給採用　京城　金澤　木原　平間　商會

營業部長 外交に經驗あり勞力を厭はざる人優待す　履歷書持參の事　永樂町二丁目　京城新聞社內　日日新聞支局

募集 女ボーイ五名　二十歲未滿のもの至急入用　南大門驛前　カフエー・メイ・ヤ

新築 二階二間小供無き人に貸したし　本町一丁目　平和商會　電話二七六七番

給仕 十五歲より十八歲迄小學卒業程度の男子採用希望者は履歷書持參本人來談あれ　南大門通一　朝鮮郵船株式會社

特別欄

夜市 來る本月十日より開催店出し希望の方は至急申込ありたし　京城本町五丁目六七天理教前（本町電車終點を上る）夜市事務所

店員入用 內地人數名募集年齡十七八歲位希望者は本人來談但し市內に確實なる保證人を要す　京城太平通二丁目　千鳥正宗出張所　電話本局一五一五番

◈薬舗へ行つたら必ずミツワ家庭薬とお尋ねなさい◈

ミツワ家庭藥は全國到る處の藥舖其他にて取次販賣す。最寄に取次店なき時は本舖より直送す（郵券代用不苦）。取次販賣簡易。詳細ごして確實適當。發賣品目錄及取次販賣規定申込次第送呈す。

ミツワ家庭藥は三越呉服店藥品部を初め各大雜貨店藥品部にても販賣致居候

處方公開　內容明示

登録商標 ○

ミツワ家庭藥

小平理學博士監督製劑

一、處方を明記し內容を公示す

如何なる藥品を如何なる分量で調合してあるか分らず、隨て責任を明かにせぬ賣藥は、如何程効能を吹立てゝも安心して用ひられない、然るにミツワ家庭藥は其の處方を容器にも說明書にも明記して、內容の藥品の名稱こ分量こを公示し、且說明書には其の奏効する理由を平易明瞭に說き責任を明にしてあるから、從來の賣藥服用の際に起るが如き危惧不安が無く、其の効能を信じて安心して用ひられる、此の處方を公開する方法は本邦には未だ曾て無いここで、實にミツワ家庭藥を以て嚆矢こする。

一、處方的確にして奏効顯著なり

同一の疾病に對しても處方は種々あるが、處方が的確でなければ、能く良効を舉ける理が無い、然るにミツワ家庭藥の處方は何れも斯道の專門家が現今學理上及實驗上から觀て、是以上の處方は無いこいふ所まで研究を重ねたもの故、其の効驗の顯著偉大なることは言ふまでもない。

一、製劑精確にして効力一定不變なり

如何に純良の藥品を調合しても、其の製劑の方法が精確でなければ藥品の性質が變り、隨て効力の一定せぬこいふ憂がある、然るにミツワ家庭藥は小平理學博士監督の下に、精確嚴密に製劑するのであるから、無責任なる製劑こは其の趣を異にし、製劑上の錯誤は勿論疑質の慮も無く、其の効力は常に一定して居る。

一、藥品純良にして中毒の危險無し

名稱の同じ藥品でも、上等純良のものは効力が強く而も中毒作用が無い、然し下等不純のものは効力が弱く往々中毒の危險を伴ふ、又藥品中には元來性質の劇烈のものもあるが、家庭藥に此の如き劇毒藥や不純の藥品を用ふるこ、過失を生じ甚だ危險である、然るにミツワ家庭藥は純良で性質の劇烈ならぬ藥品を用ひてあるから、卓効があつて毫も危險が無い。

一、容器完全にして變質の慮無し

縱令處方が的確、製劑が精確、藥品が純良であつても、紙包にして置くこ藥劑は風化潮解して變質し無効有害こなる、然るにミツワ家庭藥は容器に意を用ひて何れも完全にしてあるから、其の中の藥劑が空氣こ化合したり濕氣を引いて溶解したりすることが無い、それに包裝が嚴重であるから外出や旅行のこき携帶するのに至極便利である。

一、內服藥は錠劑にして服用し易し

總て藥劑には用ふる分量が定まつて居て、それよりも少ければ効驗が無く、又多過ぎれば危險がある、然るにミツワ家庭藥の中內服藥は總て錠劑に製してあつて、服用者の年齡に依り一回に用ふる錠數が定めてあるから、天秤で量る手數も無く、目分量で服すやうな不確實のことも無く、又苦い辛いこか厭ふべき味を毫も感じない。

一、價格低廉にして永く保存に耐ふ

ミツワ家庭藥は數日乃至數十日分が罎に入れてあるから、一罎の價格は稍高いやうに思はれても、一回分一日分こ計算すれば決して高くはない、何人でもミツワ家庭藥の公開してある處方に依り調劑したなら、恐らく其の定價以上の價になるであらう、而して一二回用ひ其の殘藥を保存して置けば、如何に永く月日が經ても性質も効力も變ることが無いから何時でも用ひられ、畢竟頗る經濟的の藥劑である。

小山田理學士編　家庭治療法（全一冊）郵券にて金五拾錢を拂込あれば送呈す。

發賣元　ミツワ石鹸本舗
東京市日本橋區橘町四丁目
藥劑、滋養品、石鹸、香粧品、小間物問屋
登録商號 ○ 丸見屋商店
電信略號○ミヤ……振替貯金口座東京七一〇番
電話浪花三〇・四四八・四四九・四五〇

◈一度用ふれば藥はミツワ家庭藥に限ることが分る◈

胃腸病に對するミツワ家庭藥

◎ミツワ健胃錠　百錠入 金貳拾五錢　三百錠入 金六拾錢
適應症候　食慾減退、食物停滯、消化不良、嘈囃、噯氣、胃部膨滿、胃部壓重、胃部疼痛、惡心、嘔吐、胃加答兒、胃弱等。

◎ミツワ消化錠　百錠入 金四拾錢　三百錠入 金壹圓
適應症候　消化不良、食慾缺乏、過食、胃腸障害、榮養不良、病後衰弱等總て消化を促すべき場合。

◎ミツワ制酸錠　百錠入 金貳拾錢　三百錠入 金五拾錢
適應症候　酒の惡醉、酒の過飲、宿醉、噯氣、嘈囃、溜飲、食慾缺乏、食物停滯、惡心、嘔吐、吐瀉、胃酸過多、急性胃加答兒等。

◎ミツワ緩下錠　三十錠入 金拾五錢　百錠入 金參拾錢　三百錠入 金七拾錢
適應症候　常習便祕、又胃腸病、腦病、神經病、心臟病、肺病等より來たる便祕其の他便祕一般。

◎ミツワ止瀉錠　三十錠入 金貳拾五錢　七十錠入 金五拾錢
適應症候　過度の飲食、不良の飲食、寢冷等より起る下痢、急性傳染病以外の諸病より起る一般の下痢。

◎ミツワ解毒錠　三十錠入 金貳拾錢　七十錠入 金四拾錢
適應症候　過飲過食の場合、不良の飲食物を攝りたる場合、傳染病者に接したる場合、傳染病流行の場合等に胃腸を防腐殺菌し胃腸病を豫防す。

◎ミツワ驅蟲錠　三十錠入 金五拾錢　七十錠入 金壹圓
適應症候　蛔蟲、蟯蟲等腸內に於ける寄生蟲を驅除せんこする場合、是等寄生蟲の腸內に寄生し居る疑ある場合。

感冒と呼吸器病に對するミツワ家庭藥

◎ミツワ解熱錠　三十錠入 金貳拾錢　百錠入 金五拾錢　三百錠入 金壹圓參拾錢
適應症候　感冒、急性關節レウマチス、慢性關節レウマチス、筋肉レウマチス、頭痛、種々の神經痛、以上諸病に因る發熱及頭痛。

◎ミツワ祛痰錠　三十錠入 金貳拾錢　百錠入 金五拾錢
適應症候　喉頭加答兒、氣管枝加答兒、肺結核、肋膜炎其他總て呼吸器病の痰の出る場合。

◎ミツワ鎭咳錠　百錠入 金七拾錢
適應症候　喘息、百日咳、喉頭加答兒、氣管枝加答兒、肺結核、肋膜炎其他總て呼吸器病の咳嗽の出る場合。

◎ミツワ結核錠　百錠入 金壹圓貳拾錢　三百錠入 金參圓參拾錢
適應症候　肺結核、肺尖加答兒、氣管枝加答兒、肋膜炎、腸結核、腺病、百日咳、其の他總て結核性の病症。

神經病と腦病に對するミツワ家庭藥

◎ミツワ人參錠　百錠入 金七拾錢　五百錠入 金參圓
適應症候　神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、頭痛、偏頭痛、逆上、眩暈、腦貧血、腎臟炎、榮養不良、貧血、精力減退、老衰。

◎ミツワ複方人參錠　百錠入 金七拾錢　五百錠入 金參圓
適應症候　動脈硬化、動脈瘤、腦溢血、脂肪心、心臟肥大、神經衰弱、ヒステリー、頭痛、偏頭痛、逆上、眩暈、腦貧血、腎臟炎、貧血、精力減退、老衰等。

◎ミツワ鎭靜錠　百錠入 金壹圓貳拾錢
適應症候　頭痛、頭內腦鳴、逆上、眩暈、不眠、神經過敏、神經性心悸亢進、神經衰弱、ヒステリー、癲癇等。

婦人病に對するミツワ家庭藥

◎ミツワ婦人湯藥　百錠入 金五拾錢　三百錠入 金壹圓參拾錢
適應症候　血の道、頭重、頭痛、逆上、眩暈、貧血、腰痛、下腹痛、白帶下、膣炎、子宮內膜炎、子宮外膜炎、月經不順、喇叭管炎、卵巢炎等。

◎ミツワ婦人坐藥　六箇入 金五拾錢
適應症候　白帶下、膣加答兒、子宮內膜炎、子宮外膜炎、子宮實質炎、喇叭管炎、卵巢炎。

日常保健又應急の爲め備へ置くべきミツワ家庭藥

◎ミツワ點眼液　點眼器附壜入 金拾五錢
適應症候　眼瞼緣炎、結膜炎、眼脂、結膜充血、涙液分泌亢進、羞明、眼痒、眼熱、眼疼痛、眼內異物感、急性結膜炎、トラホーム等。

◎ミツワ鼻病液　壜入 金四拾錢
適應症候　鼻腔瘙痒、鼻腔乾燥、鼻汁過多、鼻閉塞、噴嚏、嗅覺減退、鼻粘膜腫脹、鼻粘膜潮紅、鼻充血、鼻加答兒、鼻出血、肥厚性鼻炎、臭鼻症、鼻茸等。

◎ミツワ齒痛液　壜入 金參拾錢
適應症候　齲齒より起る疼痛、過熱過冷又甘味酸味の飲食物の爲に起る齒痛、其の他一般の齒痛。

◎ミツワ清涼劑　紙袋入 金拾錢　壜入 金四拾錢
適應症候　口中清涼、神身爽快、口中病豫防。

◎ミツワ含嗽錠　百五十錠入 金參拾錢
適應症候　口腔粘膜腫脹、口內灼熱、口臭、口內炎、咽頭瘙痒、咽頭疼痛、咽頭加答兒、齒痛、齒齦腫脹、齒齦炎、扁桃腺炎、熱性病等。

◎ミツワ硼酸錠　百五十錠入 金四拾錢
適應症候　逆上眼、流行眼其の他結膜炎の如き眼病、口中の病、婦人生殖器病、打撲傷、挫傷等。

◎ミツワ鎭痛液　壜入 金五拾錢
適應症候　打撲傷、挫傷、關節レウマチス、筋肉レウマチス、種々の神經痛等の疼痛のある場合。

◎ミツワ螫蟲液　小壜 金貳拾五錢　大壜 金五拾錢
適應症候　蜂、蚋、蚊、蚤、床蟲等總て蟲類に螫されたる場合。

◎ミツワ撒布藥　紙盒入 金拾五錢　大盒入 金貳拾五錢
適應症候　汗疹、手汗、足汗、多汗症、腋臭、表皮剝脫、皮膚糜爛、皮脂漏、座瘡、蕁麻疹、濕疹。

◎ミツワ泥膏　硝子器入 金貳拾錢
適應症候　表皮剝脫、擦過傷、火傷、凍傷、皮膚龜裂、皮膚皸裂、皮膚糜爛、皮膚潰瘍、毛瘡、漆瘡、蕁麻疹、濕疹。

◎ミツワ制痒膏　硝子器入 金貳拾錢
適應症候　皮膚瘙痒症、汗疹、水蟲、濕疹、蕁麻疹、火傷、凍傷、皮膚皸裂、汗疱、錢風、疥癬、蟲類及魚類に刺されたる場合。

特殊の病に對するミツワ家庭藥

◎ミツワ養毛液　壜入 金七拾錢
適應症候　脫毛、無毛、毛髮粃糠、雲脂過多、毛髮の發育を促さんこする場合、毛髮の榮養を良くせんこする場合。

◎ミツワ腋臭藥　壜入 金四拾錢
適應症候　腋臭、陰臭、手汗、足汗、其の他汗の多き或は臭き病症。

◎ミツワ痤瘡膏　硝子器入 金貳拾錢
適應症候　痤瘡、皮脂漏、酒齇鼻、毛瘡、白癬、疥癬、粃糠疹、鱗屑疹等。

◎ミツワ頑癬膏　硝子器入 金貳拾錢
適應症候　頑癬、陰囊癬、白癬、疥癬、濕疹、其の他細菌等の寄生に因る皮膚病。

◎ミツワ凍瘡藥　硝子器入 金參拾錢
適應症候　凍傷、皮膚龜裂、皮膚皸裂、水蟲、其他瘙痒を伴ふ皮膚病。

◎ミツワ痔坐藥　六箇入 金四拾錢
適應症候　痔核、痔瘻、肛門裂痛、脫肛、肛門內に瘙痒ある場合、肛門部に疼痛或は灼熱感ある場合。

◎ミツワ治痳藥　カプセル五十箇入 金壹圓五拾錢
適應症候　急性痳疾、慢性痳疾、尿道口より排膿、放尿時疼痛、尿意頻數、膀胱炎、腎盂炎等。

◎ミツワ痳疾洗滌液　洗滌器附壜入 金五拾錢
適應症候　痳毒に因る尿道炎、尿道口より排膿、放尿時疼痛、尿意頻數。